
USB-iCN用

**MOドライブ
セットアップガイド**

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

78204-01

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に転移されません。
- 3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 7) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 8) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
- 9) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- 10) お客様は、本製品または、その使用权を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 11) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
- 12) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 13) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 14) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- i-CONNECTは、株式会社アイ・オー・データ機器の商標です。
- Microsoft, Windows, Windows NT, MS, MS-DOSは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, Mac, Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- iBook, iMacは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

USB-iCN用 M0ドライブ セットアップガイド

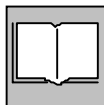
2000. Aug. 30 78204-01

発行 株式会社アイ・オー・データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2000 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。



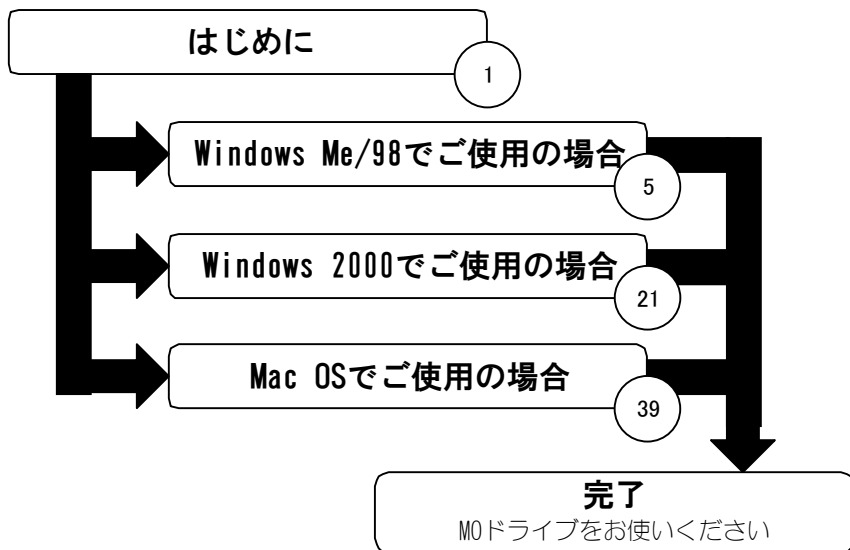
お読みになる前に

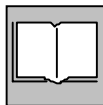
このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

● 呼び方

呼び方	意味
MOドライブ	i·CONNECT™搭載MOドライブ
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Edition
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Macintosh	iMac™, iBook™, Power Macintosh® G3/G4, PowerBook® G3 シリーズ

● 本書の読み方





もくじ

お読みになる前に.....	i
もくじ	ii

はじめに..... 1

取り扱いおよび使用上の注意	2
お使いのOSは?	4

Windows Me/98でご使用の場合..... 5

ステップ1	使えるようにしよう	6
ステップ2	インストール後の確認	12
ステップ3	遅延書き込みについて	13
ステップ4	基本操作について	14
ステップ5	フォーマットについて	16
補足1	OS上でUSB-iCNを取り外す方法	19

Windows 2000でご使用の場合..... 21

ステップ1	使えるようにしよう	22
ステップ2	インストール後の確認	28
ステップ3	基本操作について	29
ステップ4	ユーティリティを使おう	31
補足1	OS上でUSB-iCNを取り外す方法	35

Mac OSでご使用の場合..... 39

ステップ1	iMac(ボンダイブルー)では バージョンアップが必要	40
ステップ2	使えるようにしよう	47
ステップ3	インストール後の確認	51
ステップ4	基本操作について	52

付 録..... 57

困った時には	58
MacintoshとWindows 98で 共通のMOディスクを使おう	79
サポートソフトの削除	81
用語解説	87
サポートセンターへのお問い合わせ	88
サポートソフトのバージョンアップ	89
保証について	90
修理について	91

はじめに

取り扱いおよび使用上の注意

USB-iCNとMOドライブを使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。(2ページ)



お使いのOSは？

ご使用のOSにあった箇所をお読みください。(4ページ)

取り扱いおよび使用上の注意

添付の「安全で快適にお使いいただくために」も併せてご覧ください。

● 使用する際の注意

- ・ **640M/1300MバイトのMOディスクについて**
圧縮ドライブとしては使用できません。
- ・ **「ディスクコピー」は、MOディスクに対応していません。**
ディスクコピーはMOディスクに対応していません。
エラーメッセージが表示されたり、システムが応答しなくなりますので、絶対にMOディスクに対して実行しないでください。
- ・ **MOディスクの取り出し時**
 - ーパソコンが起動しているときに、USB-iCNをUSBコネクタから取り外す際は、必ずMOディスクを取り出してから行ってください。
 - ーMOディスクへアクセス中は絶対に「取り出し」ボタンを押さないでください。記録されたファイルのリードライトができなくなったり、MOディスクが傷つき、使用不可能になる場合があります。
- ・ **定期的にバックアップしてください。**
記録されたデータやプログラムファイルは、誤動作や故障等によってファイルが破壊された場合、復旧することができません。
大切なファイルはあらかじめバックアップする様にしてください。
- ・ **MOディスクの挿入時**
MOディスクの金属シャッター部分を持たないでください。静電気がMOドライブ内部に放電され、故障の原因となることがあります。
- ・ **USB-iCNに接続したMOドライブにアクセスする際は、なるべく他のUSB機器を動作させないでください。**
他のUSB機器を動作させると、アクセス速度が遅くなる場合があります。

●取り扱い上の注意

・ USB-iCNとMOドライブの取り扱いについて

- ・ 濡れた手などでUSB-iCN・MOドライブを取り扱わないでください。
- ・ MOドライブを寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、MOドライブ内部が結露することがあります。そのまま使用すると誤動作や故障の原因となりますので、時間をおき、結露がなくなってから使用してください。
- ・ USB-iCN・MOドライブ内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
- ・ MOドライブは書き込み時、かなり高温になります。そのため、長時間にわたってMOディスクのフォーマットや書き込み作業を行うと、MOドライブの安全装置が動き、処理が中断されてしまう場合があります。このような場合は、一旦システムを終了してパソコン本体の電源を切り、MOドライブが冷えるまでしばらくお待ちください。その後で、中断された処理を再度行ってください。
- ・ 空気中に浮遊するゴミ・チリ、およびタバコの煙などにより、性能が低下することがあります。製品の性能を維持するために下記のクリーニングキットを別途お買い求めの上、3ヶ月に1度を目安にヘッドレンズのクリーニングを行ってください。

富士通製 「光磁気ディスククリーニングカートリッジ」

(商品番号 0240470)

・ MOディスクの取り扱いについて

- ・ MOディスクのシャッターを開けて、内部に直接ふれないでください。
- ・ MOディスクのシャッター部に、ラベルを貼らないでください。

●USB-iCNとMOドライブの修理は弊社修理係にご依頼ください。

【修理について】(91ページ)参照。

お使いのOSは？

ここからはお使いのOSまたは機種により、必要な箇所をお読みください。
ただし、接続するMOドライブによって対応OSが異なります。
あらかじめ、ご了承ください。

・ Windows Me/98	
【Windows Me/98でご使用の場合】	5
・ Windows 2000	
【Windows 2000でご使用の場合】	21
・ Mac OS	
【Mac OSでご使用の場合】	39

Windows Me/98で ご使用の場合

ここではWindows Me/98で使用する際の設定について説明します。

ステップ1

使えるようにしよう

はじめてUSB-iCNとMOドライブをUSBポートに接続する際の手順について説明します。(6ページ)

ステップ2

インストール後の確認

USB-iCNとMOドライブが正しく使用できるかどうかを確認します。(12ページ)

ステップ3

遅延書き込みについて

遅延書き込みについて説明しています。(13ページ)

ステップ4

基本操作について

USB-iCNとMOドライブの基本操作について説明します。(14ページ)

ステップ5

フォーマットについて

USB-iCNに接続したMOドライブによるフォーマット方法について説明します。(16ページ)

補足1

OS上でUSB-iCNを取り外す方法

Windows Me/98を使用中にUSB-iCNを取り外す方法について説明します。(19ページ)

ステップ1

使えるようにしよう

はじめてUSB-iCNとMOドライブをUSBポートに接続する際の手順について説明します。

ここでは、まだUSB-iCNを接続しないでください

USB-iCNは本手順内で接続するという記載があるまで接続しないでください。

用意するもの

- ・ i・CONNECT搭載MOドライブ
- ・ ACアダプタ (MOドライブによっては必要ありません)
- ・ USB-iCN
- ・ USB-iCNサポートソフト
- ・ MOF/MOAシリーズサポートソフト

(ver.1.06以降、ただしWindows Meでお使いの場合はVer.1.07以降)

1 Windows Me/98を起動します。

USB-iCNのインストール

USB-iCNを認識させるために、ドライバをインストールします。

2 「USB-iCNサポートソフト」を挿入します。

「USB-iCNサポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

CD-ROMドライブがない場合は、「USB-iCNサポートソフト」フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。

3 [Ddsetup] アイコンをダブルクリックします。

[マイコンピュータ] → [USB-iCN] ([3.5インチFD]) → [WIN98_ME] → [DDSETUP] の順にダブルクリックします。

順にダブルクリック

●CD-ROMの場合



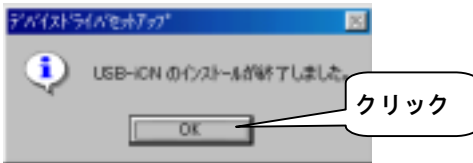
●フロッピーディスクドライブの場合



- 4** [インストール]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。
 クリックすると、自動でインストールされます。



- 5** [OK] ボタンをクリックします。

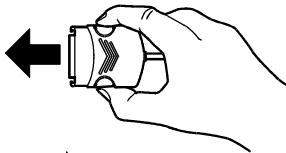


接続する

MOドライブとUSB-iCNの接続およびUSBポートへの接続について説明します。

- 6** USB-iCNをMOドライブに接続します。

i-CONNECT接続用コネクタの両脇を押さえながら、MOドライブにまっすぐ差し込み、軽く引っ張って抜けないことを確認します。



- 7** MOドライブを電源コンセントに接続します。

MOドライブの電源ケーブルか、MOドライブのACアダプタで接続します。

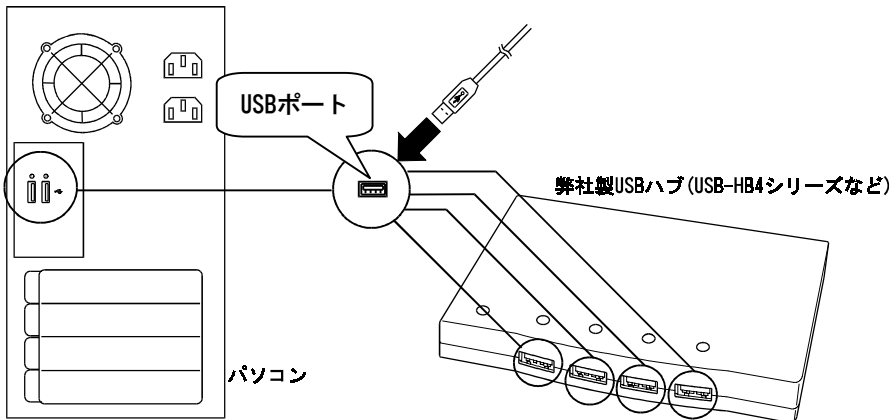
ステップ1

使えるようにしよう

8 MOドライブの電源を入れます。

9 USB-iCNをUSBポートに接続します。

USB-iCNをUSBポートにまっすぐに差し込みます。USBポートの場所については、下の図を参考にしてください。



はじめてUSB-iCNをパソコンに接続した場合は、「新しいハードウェア」などが表示されます。(しばらくするとウィンドウは消えます)

「新しいハードウェア」などが表示され
たまま消えない

[キャンセル] ボタンをクリックし、一旦USB-iCNをパソコンのUSBポートから取り外します。

「USB-iCNサポートソフト」が正常にインストールされていません。
再度、手順1から順に行ってサポートソフトをインストールしてください。

MOドライブのインストール

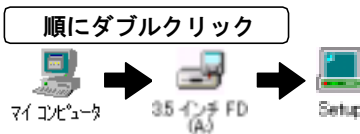
MOドライブを使うためのソフトウェアをインストールします。

10 「MOF/MOAシリーズサポートソフト」を挿入します。

「MOF/MOAシリーズサポートソフト」のVer. 1.06以降(Windows Meでお使いの場合はVer. 1.07以降)をお持ちでない場合は、弊社ホームページ(<http://www.iodata.co.jp/>)にてダウンロードしてください。

11 SETUPを実行します。

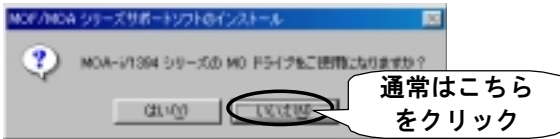
[マイコンピュータ] → [3.5インチFD] → [Setup] の順にダブルクリックします。



12 Windows 98 SEをお使いの場合、下の画面が表示されます。

すでに弊社製「MOA-i/1394シリーズ」をお使いの場合は、「はい」 ボタンをクリックします。

それ以外の場合は、「いいえ」 ボタンをクリックします。



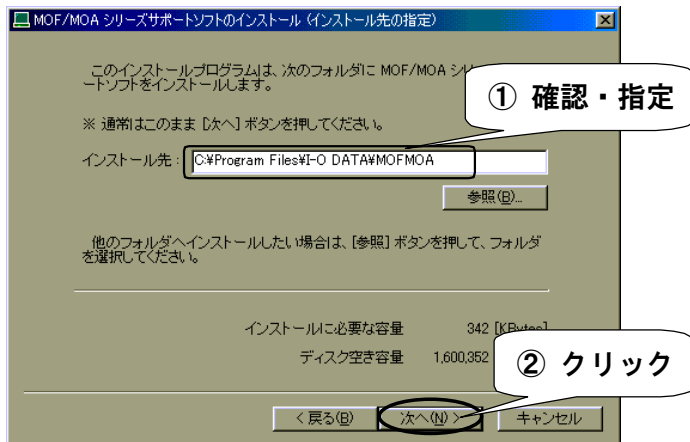
エラー画面が表示された

[OK] ボタンをクリックし、もう一度最初から作業を行ってください。その際、手順12では「いいえ」ボタンをクリックします。

13 「次へ」 ボタンをクリックします。

14 インストールするフォルダ名を指定します。

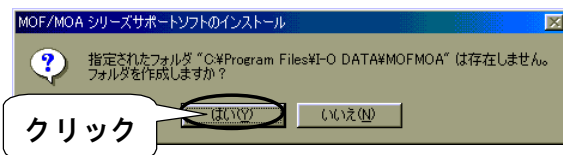
変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックします。



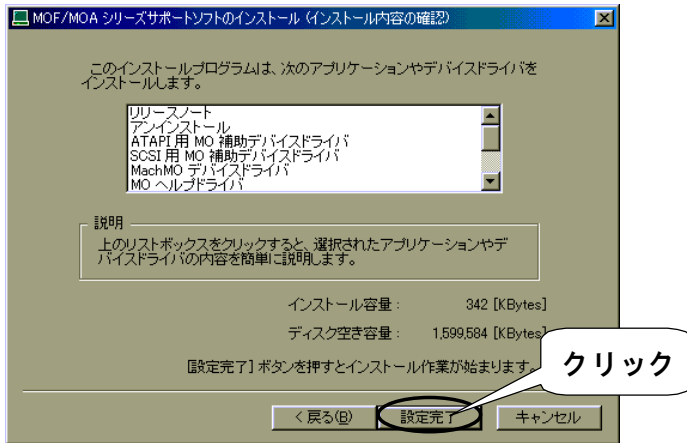
「インストールに必要な容量」の表示は、お使いのOSによって異なることがあります。

15 手順14で指定したフォルダがない場合は作成します。

[はい] ボタンをクリックします。



16 【設定完了】 ボタンをクリックします。



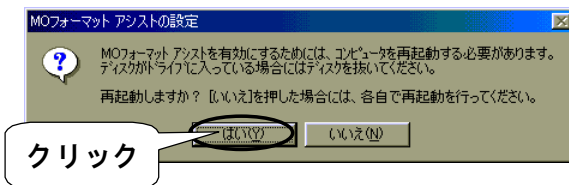
上のリスト内のインストールされる項目を選択すると、下の説明ボックス内に選択した項目の説明が表示されます。

17 【完了】 ボタンをクリックします。

18 「MOF/MOAシリーズサポートソフト」を抜きます。

19 【はい】 ボタンをクリックします。

⇒パソコンを再起動します。



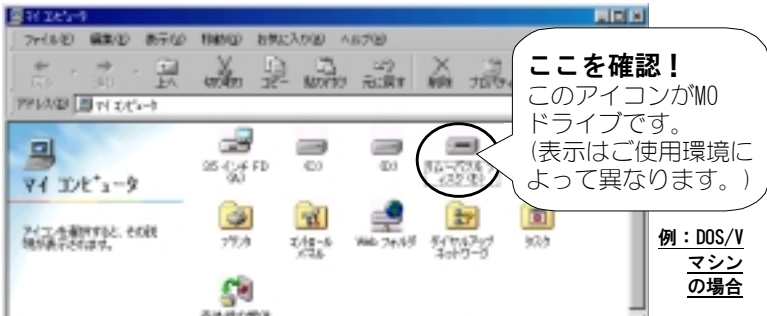
以上でUSB-iCNとMOドライブは使えるよう設定されました。
設定が正常に行われているかを次ページの【ステップ 2】で確認してください。

ステップ2

インストール後の確認

ここではUSB-iCNとMOドライブが正しく使用できるかどうかを確認します。

- 1 【マイコンピュータ】をダブルクリックします。
- 2 【リムーバブルディスク】アイコンがあることを確認します。



アイコンがない

【USB-iCNをUSBポートに接続しても認識しない】(61ページ)をご覧ください。

参考：複数の【リムーバブルディスク】アイコンがある場合

Windowsで認識できるデータの入ったMOディスクをMOドライブに挿入します。
【リムーバブルディスク】アイコンを順番にダブルクリックしていき、そのMOディスクの内容が表示されるアイコンがMOドライブのアイコンです。

何も問題が無いようでしたら、USB-iCNとMOドライブをお使いいただけます。

次ページの【ステップ3】にお進みください。

ステップ3

遅延書き込みについて

ここでは、遅延書き込みについて説明しています。

● 遅延書き込みを設定すると

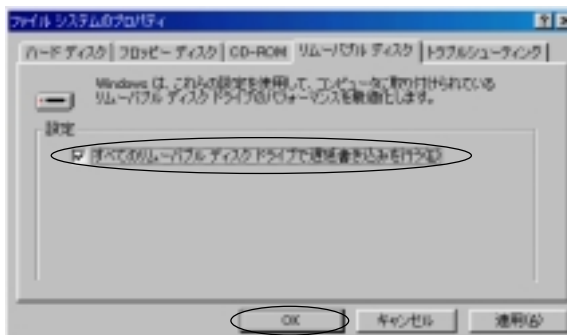
遅延書き込みの設定を行うとWindowsのパフォーマンスが向上します。

この設定を行うと、画面上で書き込みが終了していても実際の書き込み作業が行われている場合があります。

MOディスクを取り出したり、USB-iCNを取り外したり、パソコンの電源を切る際は、アクセスランプが点灯していないか十分確認する必要があります。
必ず、次ページの【基本操作について】の手順にて作業を行ってください。

● 遅延書き込みの設定

- 1 **【システムのプロパティ】を起動します。**
[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。
- 2 **【パフォーマンス】タブをクリックします。**
- 3 **【ファイルシステム】ボタンをクリックします。**
- 4 **【リムーバブルディスク】タブをクリックします。**
- 5 **【すべてのリムーバブル……】をチェックします。**



ステップ4

基本操作について

ここでは、USB-iCNとMOドライブの基本操作について説明します。

USB-iCNをUSBポートに接続する

通常は、パソコンが起動していてもしていなくても、USB-iCNは接続できます。

- 1 MOドライブの電源を入れます。**
- 2 USB-iCNをUSBポートに接続します。**

USB-iCNをUSBポートから取り外す

Windows Me/98を使用中にUSB-iCNを取り外すこともできます。
その際には、必ず【補足 1】(19ページ)の作業を行ってください。

- 1 MOドライブからMOディスクを取り出します。**
次ページの【MOディスクを取り出す】をご覧ください。
- 2 パソコンの電源を切ります。**
- 3 USB-iCNをUSBポートから取り外します。**
- 4 MOドライブの電源を切ります。**

MOディスクを挿入する**1 MOディスクを挿入します。**

MOディスクの表側をアクセスランプに向けてMOディスク挿入口へまっすぐに入れ、カチッと音がするまで押し込みます。

2 アクセスランプが点灯後、消えることを確認します。**MOディスクを取り出す****1 MOドライブのアクセスランプが消えているのを確認します。****2 Windows上で [取り出し] をクリックします。**

MOドライブのアイコンを右クリックし、表示された [取り出し] をクリックします。

⇒自動的にMOディスクが出てきます。

MOディスクが取り出せない

【MOディスクを取り出せない】(60ページ)をご覧ください。

ステップ5

フォーマットについて

ここでは、USB-iCNIに接続したMOドライブによるフォーマット方法について説明します。

Macintoshとデータ交換するためのフォーマットについては

【MacintoshとWindows 98で共通のMOディスクを使おう】(79ページ)をご覧ください。

MOディスクに一部読み書きできない不良セクタができた場合

そのMOディスクをそれ以上使わないでください。ただし、SCSI MOドライブやWindows 2000上で「MOディスクフォーマッタ」による物理フォーマットをすることにより再び使うことができます場合があります。

フォーマット方法1

1 MOディスクをMOドライブに挿入します。

アクセスランプが一度点灯して、消えることを確認してください。

2 右クリックメニューの「MOフォーマット」をクリックします。

「マイコンピュータ」内の「リムーバブルディスク」アイコンを右クリックし、表示された「MOフォーマット」をクリックします。



【MOフォーマット】と【フォーマット】が同時に表示される場合

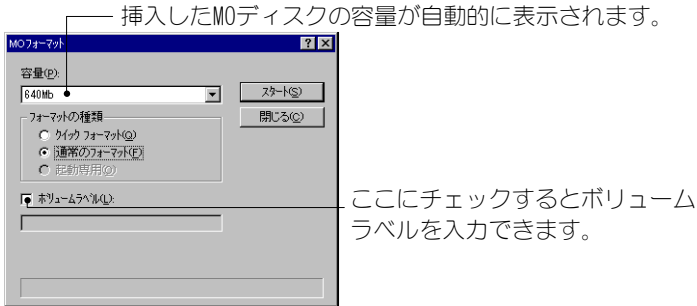
問題無くお使いいただけます。【MOフォーマット】をクリックしてください。

【MOフォーマット】が
表示されない

【MOフォーマットが表示されない】
(66ページ)をご覧ください。

3 設定を選び、[スタート]ボタンをクリックします。

M0ディスクに保存されているファイルは、すべて消去されます。



- ・ **クイックフォーマット（通常のフォーマットより早い）**
一度フォーマットしたことのあるM0ディスクの場合に選択します。M0ディスクが損傷している可能性がある場合は、クイックフォーマットを選択しないでください。
- ・ **通常のフォーマット**
購入直後のM0ディスクなどをフォーマットする時に選択します。
- ・ **起動専用**
選択しないでください。
USB-iCNIに接続したM0ドライブ(に挿入したM0ディスク) から起動することはできません。

4 フォーマット後、[閉じる] をクリックします。

フォーマットが終了すると、M0ディスクが取り出され、フォーマット結果が表示されます。

確認後、[閉じる] をクリックしてください。

5 [閉じる] ボタンをクリックします。

以上でフォーマットは完了です。

フォーマット後は

フォーマット後のM0ディスクは一度「スキャンディスク」をかけることをお勧めします。

ステップ5

フォーマットについて

フォーマット方法2

『エクスプローラ』でもMOディスクをフォーマットすることができます。

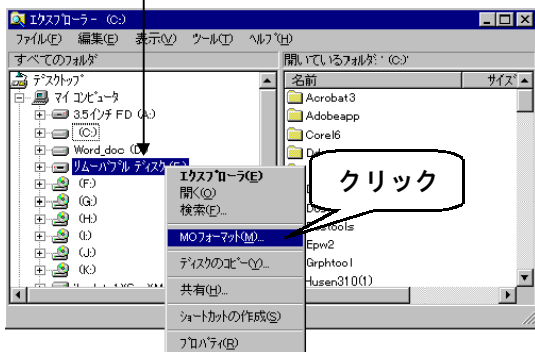
1 『エクスプローラ』を起動します。

[スタート] → [プログラム] → [エクスプローラ] の順にクリックします。

2 右クリックメニューの「MOフォーマット」をクリックします。

以後は、《フォーマット方法1》の手順3以降と同様です。

ここを右クリックすると、『マイコンピュータ』と同じメニューが表示されます。



【エクスプローラ】で、MOディスクの内容を表示中は

フォーマットできません。他のドライブの内容を表示させてから、もう一度作業をしてください。

フォーマット後は

フォーマット後のMOディスクは一度「スキャンディスク」をかけることをお勧めします。

補足1

OS上でUSB-iCNを 取り外す方法

Windows Me/98を使用中にUSB-iCNを取り外す方法について説明します。
ただし取り外す際は、必ず以下の終了手順を行ってください。

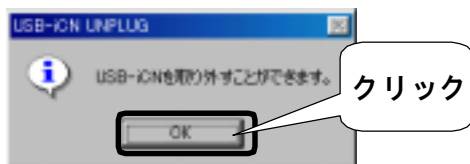
注意！

終了手順を行わずにUSB-iCNをUSBポートから取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。

- 1 タスクトレイの [アンプラグ] アイコンをクリックします。
- 2 表示された [I-O DATA USB-iCN.....] をクリックします。
複数のUSB-iCNを接続している場合は、[I-O DATA USB-iCN Adapter]
の後に表示されるドライブ名にて判断してください。



- 3 [OK] ボタンをクリックします。



「取り外しが
できません。」
という旨の
エラーメッセ
ージが表示された

使用中のアプリケーションを全て終了した
後に、もう一度本手順を行います。

それでもエラーが表示される場合は、
Windowsを終了し、パソコンの電源を切って
から取り外してください。

- 4 USB-iCNをUSBポートから取り外します。

MEMO

Windows 2000で ご使用の場合

ここではWindows 2000で使用する際の設定について説明します。

ステップ1

使えるようにしよう

はじめてUSB-iCNとMOドライブをUSBポートに接続する際の手順について説明します。(22ページ)

ステップ2

インストール後の確認

USB-iCNとMOドライブが正しく使用できるかどうかを確認します。(28ページ)

ステップ3

基本操作について

USB-iCNとMOドライブの基本操作について説明します。(29ページ)

ステップ4

ユーティリティを使おう

インストールしたユーティリティについて説明しています。(31ページ)

補足1

OS上でUSB-iCNを取り外す方法

Windows 2000を使用中にUSB-iCNを取り外す方法について説明します。(35ページ)

ステップ1

使えるようにしよう

はじめてUSB-iCNとMOドライブをUSBポートに接続する際の手順について説明します。

ここでは、まだUSB-iCNを接続しないでください

USB-iCNは本手順内で接続するという記載があるまで接続しないでください。

用意するもの

- ・i-CONNECT搭載MOドライブ
- ・ACアダプタ(MOドライブによっては必要ありません)
- ・USB-iCN
- ・USB-iCNサポートソフト
- ・Windows 2000用MOユーティリティソフト

1 Windows 2000にAdministrator権限でログインします。

USB-iCNのインストール

USB-iCNを認識させるために、ドライバをインストールします。

2 「USB-iCNサポートソフト」を挿入します。

「USB-iCNサポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

CD-ROMドライブがない場合は、「USB-iCNサポートソフト」フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。

3 [INST2000] アイコンをダブルクリックします。

[マイコンピュータ] → [USB-iCN] ([3.5インチFD]) → [Win2000]

→ [INST2000] の順にダブルクリックします。

順にダブルクリック

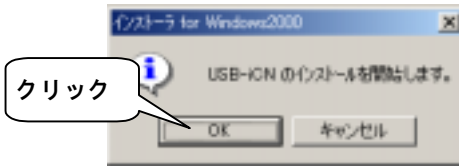
●CD-ROMの場合



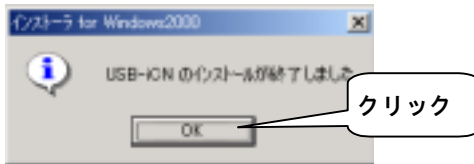
●フロッピーディスクドライブの場合



4 [OK] ボタンをクリックします。



5 [OK] ボタンをクリックします。

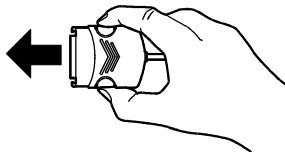


接続する

MOドライブとUSB-iCNの接続およびUSBポートへの接続について説明します。

6 USB-iCNをMOドライブに接続します。

i·CONNECT接続用コネクタの両脇を押さえながら、MOドライブにまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことを確認します。



7 MOドライブを電源コンセントに接続します。

MOドライブの電源ケーブルか、MOドライブのACアダプタで接続します。

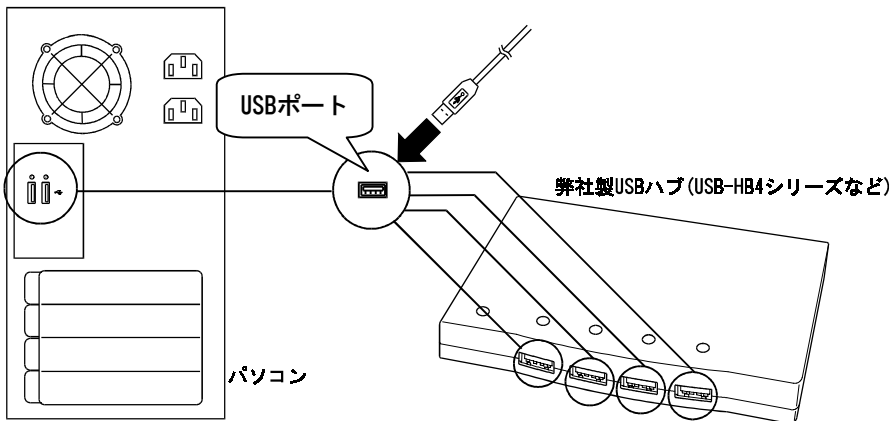
8 MOドライブの電源を入れます。

ステップ1

使えるようにしよう

9 USB-iCNをUSBポートに接続します。

USB-iCNをUSBポートにまっすぐに差し込みます。USBポートの場所については、下の図を参考にしてください。



はじめてUSB-iCNをパソコンに接続した場合は、「新しいハードウェア」ウィンドウが表示されます。(しばらくするとウィンドウは消えます)

「新しいハードウェア」などが表示されたまま消えない

[キャンセル] ボタンをクリックし、一旦USB-iCNをパソコンのUSBポートから取り外します。

「USB-iCNサポートソフト」が正常にインストールされていません。再度、手順1から順に行ってサポートソフトをインストールしてください。

MOドライブのインストール

MOドライブを使うためのユーティリティをインストールします。

10 「Windows 2000用MOユーティリティソフト」を挿入します。

「Windows 2000用MOユーティリティソフト」をお持ちでない場合は、弊社ホームページ (<http://www.iodata.co.jp/>) にてダウンロードしてください。

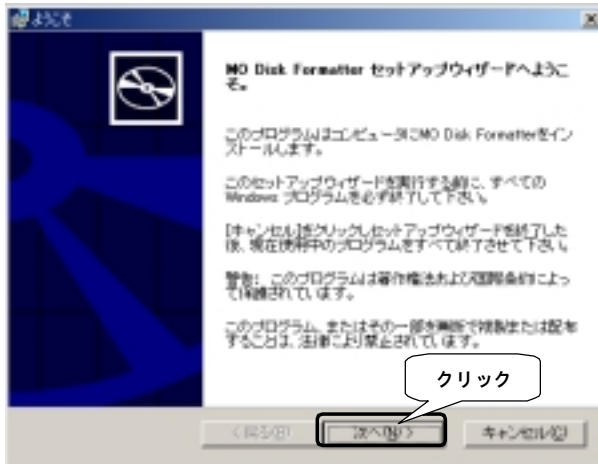
11 「MOFORMAT」を実行します。

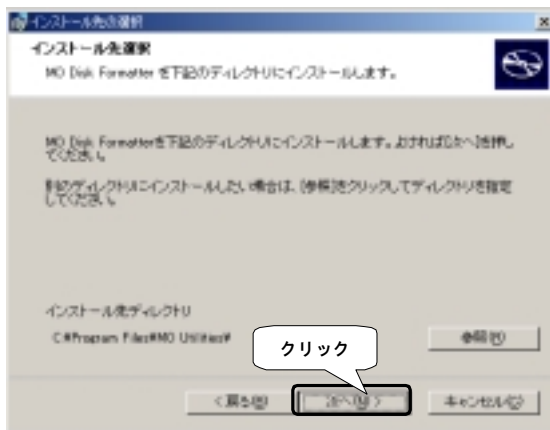
[マイコンピュータ] → [3.5インチFD] → [MOFORMAT] の順にダブルクリックします。

順にダブルクリック



12 [次へ] ボタンをクリックします。

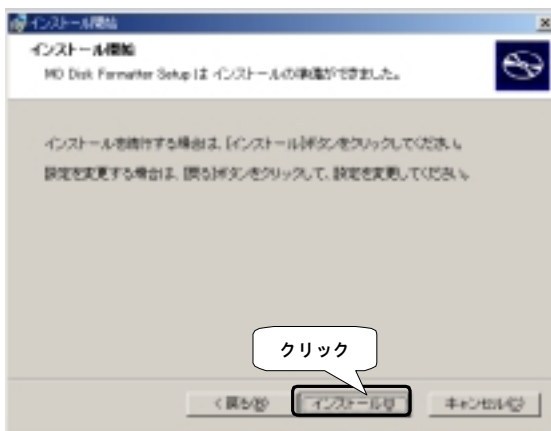


13 [次へ] ボタンをクリックします。

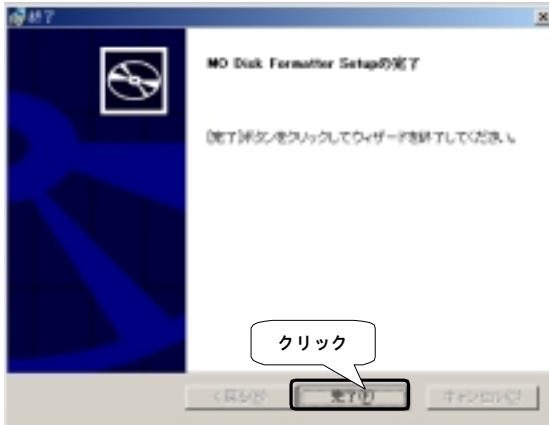
ここではインストール先のフォルダの設定を変更することができます。設定を変更したい場合は、[参照] ボタンをクリックして変更してください。通常は変更する必要はありません。

14 [インストール] ボタンをクリックします。

⇒README.TXTが開かれますので、お読みください。

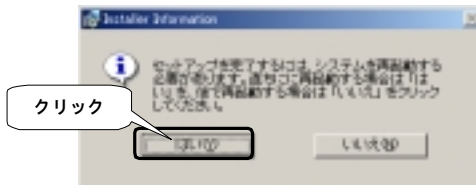


15 【完了】 ボタンをクリックします。



16 再起動を行います。

「Windows 2000用MOユーティリティソフト」を抜き、【はい】 ボタンをクリックします。



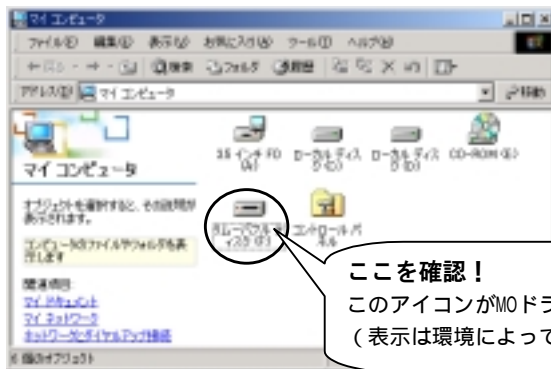
以上でUSB-iCNとMOドライブは使えるよう設定されました。
設定が正常に行われているかを次ページの【ステップ2】で確認してください。

ステップ2

インストール後の確認

ここではUSB-iCNとMOドライブが正しく使用できるかどうかを確認します。

- 1 【マイコンピュータ】アイコンをダブルクリックします。
- 2 【リムーバブルディスク】アイコンがあることを確認します。



画面例：DOS/Vマシンの場合

アイコンがない

【USB-iCNをUSBポートに接続しても認識しない】(61ページ)をご覧ください。

参考：複数の【リムーバブルディスク】アイコンがある場合

Windowsで認識できるデータの入ったMOディスクをMOドライブに挿入します。
【リムーバブルディスク】アイコンを順番にダブルクリックしていき、そのMOディスクの内容が表示されるアイコンがMOドライブのアイコンです。

何も問題が無いようでしたら、USB-iCNとMOドライブをお使いいただけます。

次ページの【ステップ3】にお進みください。

ステップ3

基本操作について

ここでは、USB-iCNとMOドライブの基本操作について説明します。

USB-iCNをUSBポートに接続する

通常は、パソコンが起動していてもしていなくても、USB-iCNは接続できます。

- 1 MOドライブの電源を入れます。
- 2 USB-iCNをUSBポートに接続します。

USB-iCNをUSBポートから取り外す

Windows 2000を使用中にUSB-iCNを取り外すこともできます。
その際には、必ず【補足 1】(35ページ)の作業を行ってください。

- 1 MOドライブからMOディスクを取り出します。
次ページの【MOディスクを取り出す】をご覧ください。
- 2 パソコンの電源を切ります。
- 3 USB-iCNをUSBポートから取り外します。
- 4 MOドライブの電源を切ります。

MOディスクを挿入する

1 MOディスクを挿入します。

MOディスクの表側をアクセスランプに向けてMOディスク挿入口へまっすぐに入れ、カチッと音がするまで押し込みます。

2 アクセスランプが点灯後、消えることを確認します。

MOディスクを取り出す

1 MOドライブのアクセスランプが消えているのを確認します。**2 Windows上で【取り出し】をクリックします。**

MOドライブのアイコンを右クリックし、表示された【取り出し】をクリックします。

⇒自動的にMOディスクが出てきます。

MOディスクを取り出せない

【MOディスクを取り出せない】(60ページ)をご覧ください。

ステップ4

ユーティリティを使おう

ここでは、インストールしたユーティリティについて説明しています。

インストールしたユーティリティ

インストールしたユーティリティは2つです。

MOディスクフォーマッタ 31

MOディスクをフォーマットすることのできるユーティリティです。

フォーマット/イジェクト権限変更ツール 34

Windows 2000では、Administrator権限のユーザーのみがMOディスクをフォーマットできます。しかし、このツールを使えば、ユーザー権限のユーザーでもMOディスクをフォーマットできるようになります。

「MOディスクフォーマッタ」について

「MOディスクフォーマッタ」を使えば、MOディスクをフォーマットできます。

すべてのユーザーで、MOディスクをフォーマットしたい場合は

最初の設定では、Administrator権限を持つユーザーのみフォーマットをすることができます。すべてのユーザーで、MOディスクをフォーマットしたい場合は、34ページをご覧ください。

MOディスクに一部読み書きできない不良セクタができた場合は

「MOディスクフォーマッタ」による物理フォーマットをすることにより再び使うことができる場合があります。

ユーザー権限で、Windowsが起動してからUSB-iCNを接続した場合は

フォーマットが正常に行えません。その際は、一度Administrator権限を持つアカウントでログオンしなおすが、Windowsを再起動してください。

フォーマット方法**1 「MOディスクフォーマッタ」を起動します。**

[スタート] → [プログラム] → [MO Utilities] → [MOディスクフォーマッタ] の順にクリックします。

2 MOドライブにMOディスクを挿入します。**3 MOドライブを選びます。****4 フォーマット形式を設定します。**

フォーマット形式および物理フォーマットするかどうかを設定します。

選択できるフォーマット形式

以下のようにになっています。

- ・フロッピー形式(FAT16)
- ・フロッピー形式(FAT32)
- ・ハードディスク形式(FAT16)
- ・ハードディスク形式(FAT32)

通常は、「フロッピー形式(FAT16)」でフォーマットしてください。
(FAT32)のフォーマット形式でフォーマットしたMOディスク

MS-DOSなどのFAT32に対応していない10Sではアクセスできません。

物理フォーマットは通常行う必要はありません

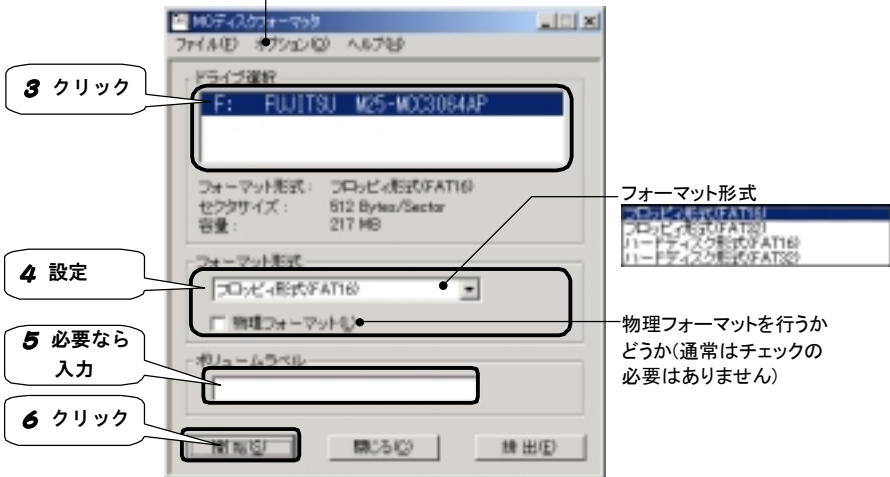
時間がかかるため、通常は物理フォーマットにチェックしないでください。

5 必要ならば、ボリュームラベルを入力します。**6 [開始] ボタンをクリックします。**

(FAT32) の場合のみ



(FAT32) のフォーマット形式でフォーマットする場合は、
[オプション] [クラスタサイズの設定] にてクラスタサイズの
設定ができます。
2Kバイトほどの小さいファイルが多い場合は「2KBytes」に、
4Kバイト以上の大きなファイルが多い場合は「4KBytes」に設定
すると効率よくHDDを使うことができます。



「フォーマット/イジェクト権限変更ツール」について

「フォーマット/イジェクト権限変更ツール」を使えば、Administrator権限を持っていないユーザーでもMOディスクをフォーマットできるようにすることが可能です。

「フォーマット/イジェクト権限変更ツール」は、Administrator権限を持つユーザーのみ使用することができます。ユーザー権限のユーザーではこのツールは使用できません。

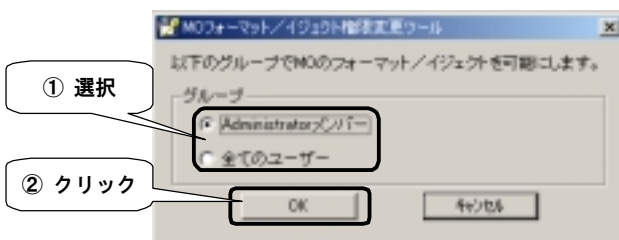
権限変更方法

1 「フォーマット/イジェクト権限変更ツール」を起動します。

[スタート] → [プログラム] → [MO Utilities] → [フォーマット/イジェクト権限変更ツール] の順にクリックします。

2 権限を変更します。

「グループ」でフォーマット/イジェクトの権限を変更します。終わりましたら、[OK] ボタンをクリックします。



3 [OK] ボタンをクリックします。

⇒再起動されます。



補足1

OS上でUSB-iCNを取り外す方法

Windows 2000を使用中にUSB-iCNを取り外す方法について説明します。
ただし取り外す際は、必ず以下の終了手順を行ってください。

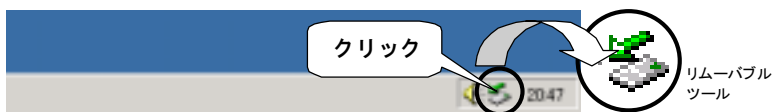
注意！

終了手順を行わずにUSB-iCNをUSBポートから取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。

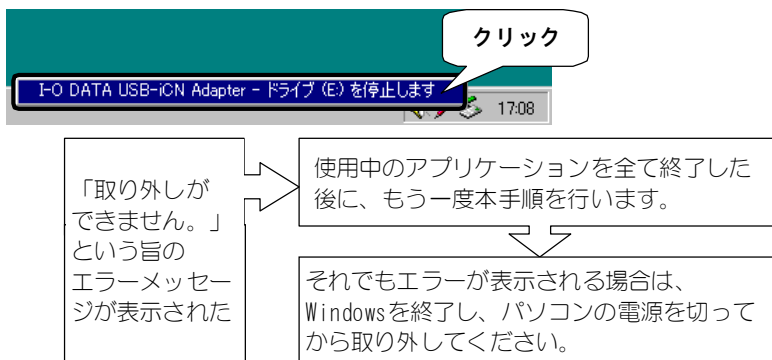
終了手順には、本ページ下の【終了手順—その1】と、次ページの【終了手順—その2】の2通りがあります。

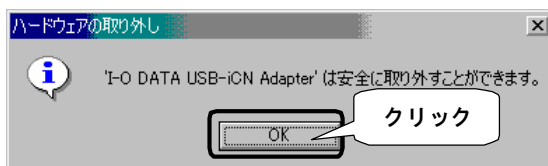
終了手順—その1

- 1 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。

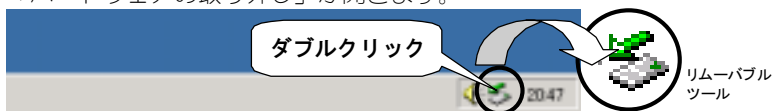


- 2 表示された [I-O DATA USB-iCN……] をクリックします。

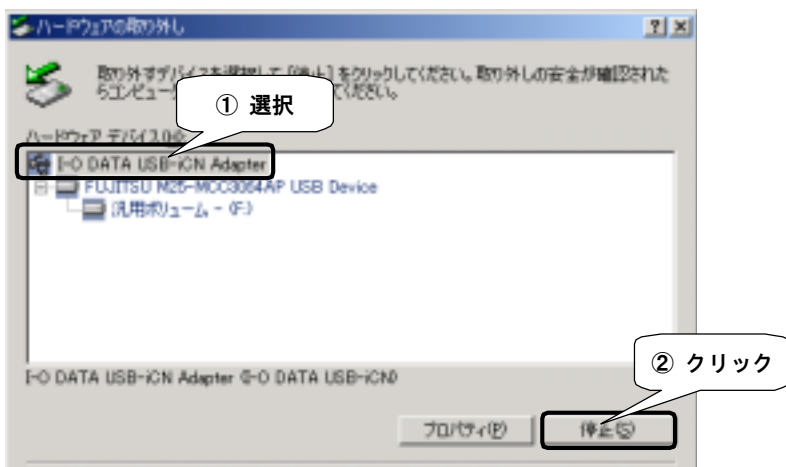


3 [OK] ボタンをクリックします。**4** USB-iCNをUSBポートから取り外します。**終了手順—その2**

- 1** タスクトレイのリムーバブルツールをダブルクリックします。
「ハードウェアの取り外し」が開きます。



- 2** USB-iCNを選択し、[停止] ボタンをクリックします。



3 USB-iCNを確認して、[OK] ボタンをクリックします。

USB-iCNと、MOドライブが表示されていることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。

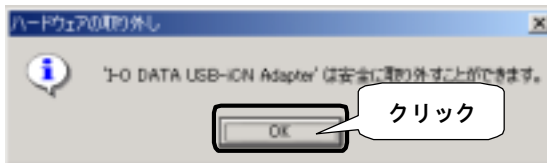


「取り外しが
できません。」
という旨の
エラーメッセ
ージが表示され

使用中のアプリケーションを全て終了した
後に、もう一度本手順を行います。

それでもエラーが表示される場合は、
Windowsを終了し、パソコンの電源を切っ
てから取り外してください。

4 [OK] ボタンをクリックします。



5 USB-iCNをUSBポートから取り外します。

MEMO

Mac OSで ご使用の場合

ここではMac OSで使用する際の設定について説明します。

ステップ1

iMac (ボンダイブルー)ではバージョンアップが必要

iMac (ボンダイブルー)をお使いになるのに必要な説明をします。(40ページ)

ステップ2

使えるようにしよう

はじめてUSB-iCNとMOドライブをUSBポートに接続する際の手順について説明します。(47ページ)

ステップ3

インストール後の確認

USB-iCNとMOドライブが正しく使用できるかどうかを確認します。(51ページ)

ステップ4

基本操作について

USB-iCNとMOドライブの基本操作について説明します。(52ページ)

ステップ1

iMac (ボンダイブルー) ではバージョンアップが必要

※iMac (ボンダイブルー) 以外の機種をお使いの場合は読み飛ばして【ステップ2】(47ページ)へお進みください。

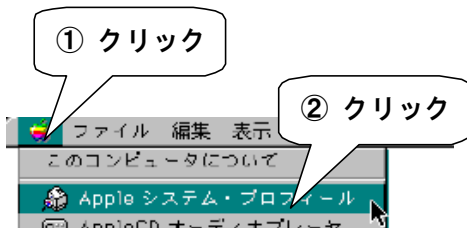
USB-iCNをiMac (ボンダイブルー) でご使用の場合は、バージョンアップしないと使用できない場合があります。

以下の手順でバージョンを確認後、必要な場合は、バージョンアップを行ってください。

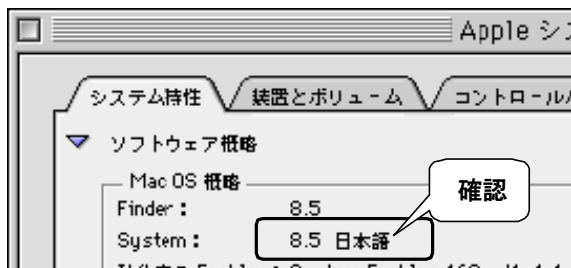
バージョンを確認する

1 [Appleシステム・プロフィール] を選択します。

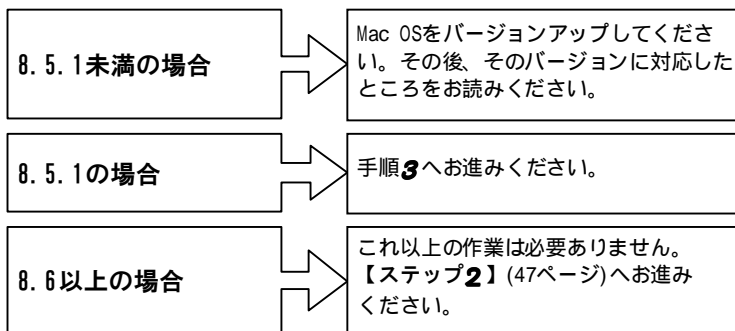
[Apple] メニューをクリックします。開いたメニューの中に表示された [Appleシステム・プロフィール] をクリックします。



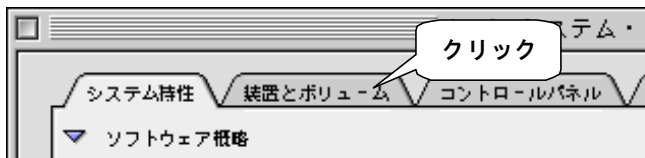
2 Mac OSのバージョンを確認します。



Mac OSのバージョンが……



3 [装置とボリューム] タブをクリックします。



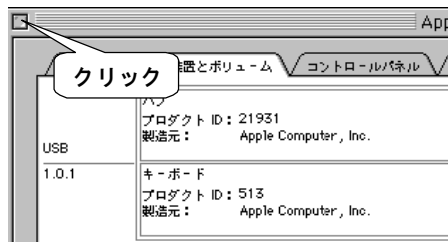
4 USB Managerのバージョンを確認します。

以下の画面の太線で囲まれた部分がUSB Managerのバージョンです。

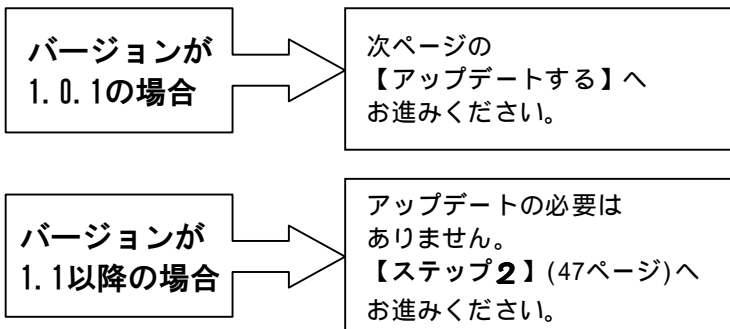


5 「Appleシステム・プロフィール」を閉じます。

左上の [クローズボックス] をクリックします。



USB Managerのバージョンが……



アップデートする (USB Managerを1.1にする)

本手順は参考例です。iMac (ボンダイブルー) のアップデートに関する詳細はアップルコンピュータ株式会社ホームページ (<http://www.apple.co.jp/>) をご覧になるか、アップルコンピュータ株式会社にお問い合わせください。

必要なファイルを手に入れよう

1 必要なファイルを手に入れます。

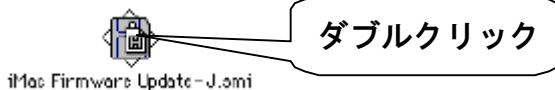
「iMac Update 1.1」および「iMac Firmware Update」を手に入れていただく必要があります。

アップルコンピュータ社のホームページ (<http://www.apple.co.jp/>) よりダウンロードするか、アップルコンピュータ株式会社にお問い合わせください。

「iMac Firmware Update」をしよう

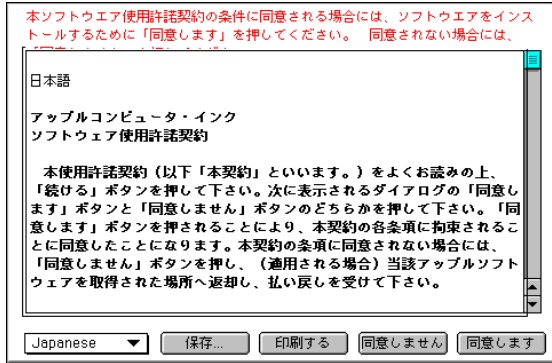
2 「iMac Firmware Update-J. smi」をダブルクリックします。

1 で手に入れた「iMac Firmware Update-J. smi」をダブルクリックします。



3 同意書を確認し、[同意します] をクリックします。

⇒デスクトップ上に [iMac Firmware Update 1.0] アイコンが現れます。



4 [iMac Firmware Update 1.0] アイコンを実行します。

デスクトップ上の [iMac Firmware Update 1.0] アイコンをダブルクリックします。



iMac Firmware Update 1.0

5 [iMac Firmware Updateについて] アイコンを実行します。

[iMac Firmware Update 1.0] 内の [iMac Firmware Updateについて] アイコンをダブルクリックします。

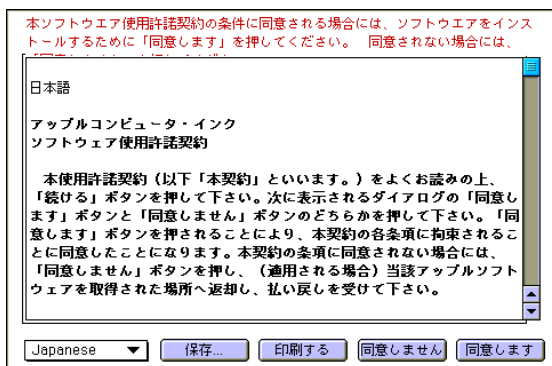
6 後は、「iMac Firmware Updateについて」の手順にしたがってください。

「iMac Update」をしよう**7 「iMac Update-J1.1.smi」をダブルクリックします。**

1 で手に入れた「iMac Update-J1.1.smi」をダブルクリックします。

**8 同意書を確認し、[同意します] をクリックします。**

⇒デスクトップ上に [iMac Update 1.1] アイコンが現れます。

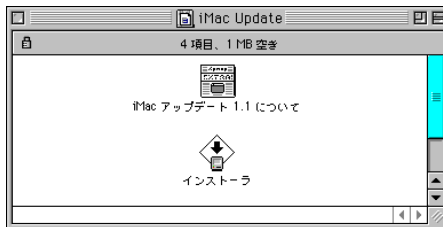
**9 [iMac Update] アイコンを実行します。**

デスクトップ上の [iMac Update] アイコンをダブルクリックします。



10 [iMac アップデート1.1について]アイコンを実行します。

[iMac Update] 内の [iMac アップデート1.1について] アイコンをダブルクリックします。

**11** 後は、[iMac アップデート1.1について]の手順にしたがってください。

以上で、USBマネージャはバージョン1.1にアップデートされました。

ステップ2

使えるようにしよう

はじめてUSB-iCNとMOドライブをUSBポートに接続する際の手順について説明します。

本手順を行う前に

起動しているプログラムを全て終了してください。

用意するもの

- ・ i・CONNECT搭載MOドライブ
- ・ ACアダプタ (MOドライブによっては必要ありません)
- ・ USB-iCN
- ・ USB-iCNサポートソフト

1 Mac OSを起動します。

USB-iCNのインストール

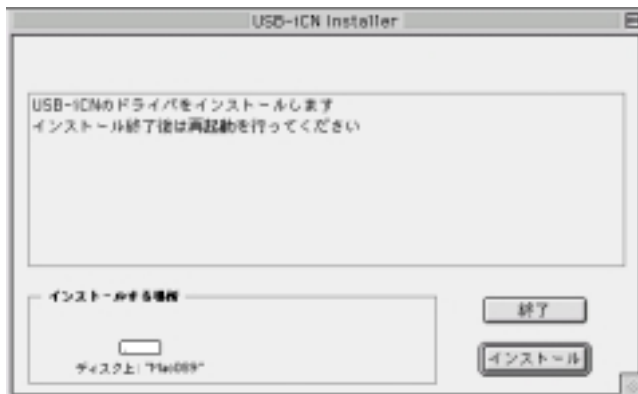
USB-iCNを認識させるために、ドライバをインストールします。

2 「USB-iCNサポートソフト」 CD-ROMを挿入します。

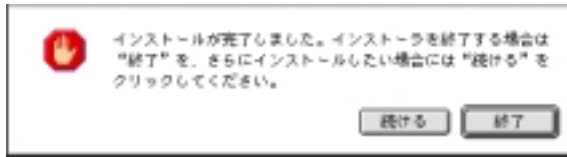
3 [USB-iCN Installer] アイコンをダブルクリックします。

自動で開いた画面内にある [USB-iCN Installer] アイコンをダブルクリックします。

4 [インストール] ボタンをクリックします。



5 [終了] ボタンをクリックします。



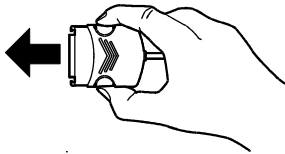
6 パソコンを再起動します。

接続する

MOドライブとUSB-iCNの接続およびUSBポートへの接続について説明します。

7 USB-iCNをMOドライブに接続します。

i・CONNECT接続用コネクタの両脇を押さえながら、MOドライブにまっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことを確認します。



8 MOドライブを電源コンセントに接続します。

MOドライブの電源ケーブルか、MOドライブのACアダプタで接続します。

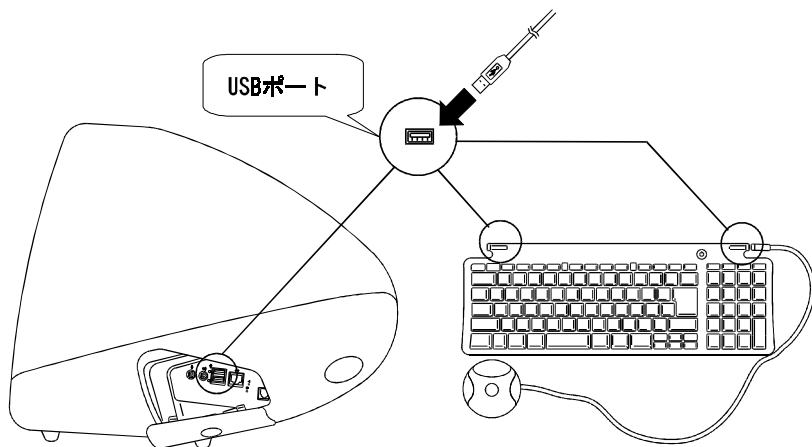
9 MOドライブの電源を入れます。

10 USB-iCNをUSBポートに接続します。

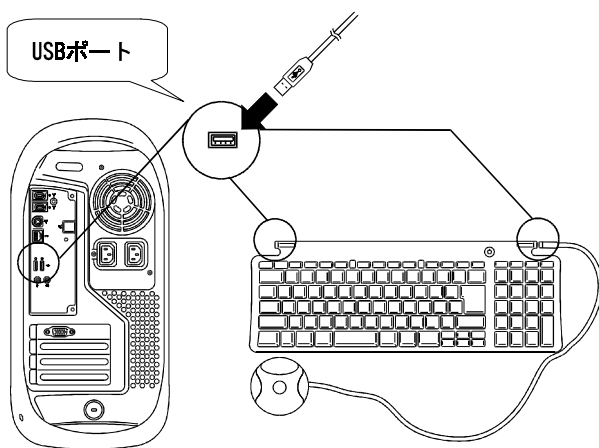
USB-iCNをUSBポートにまっすぐに差し込みます。USBポートの場所については、次ページ以降の図を参考にしてください。

以上でUSB-iCNとMOドライブは使えるよう設定されました。
設定が正常に行われているかを【ステップ3】(51ページ)で確認してください。

iMacに接続する場合



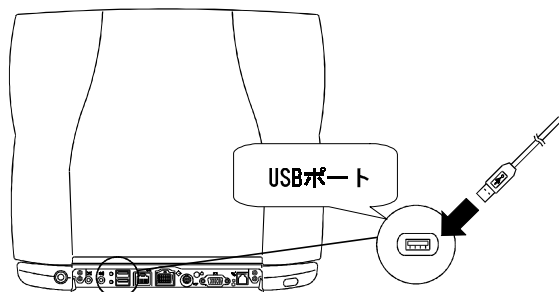
PowerMacintosh G4、およびPowerMacintosh G3 (Blue and White)に接続する場合



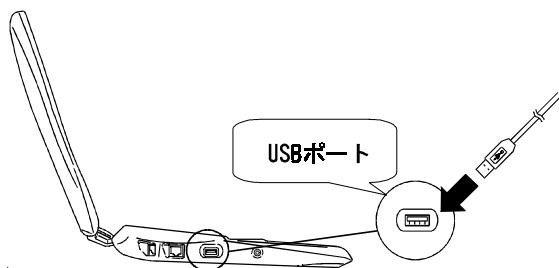
ステップ2

使えるようにしましょう

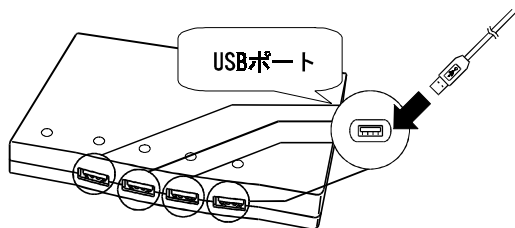
PowerBook G3シリーズ (Bronze Keyboard) に接続する場合



iBookシリーズに接続する場合



USBハブ（弊社製USB-HB4シリーズなど）に接続する場合



ステップ3

インストール後の確認

ここではUSB-iCNとMOドライブが正しく使用できるかどうかを確認します。

- 1** USB-iCNに接続したMOドライブにMOディスクを挿入します。
すでにMac OSでフォーマットされたMOディスクをMOドライブに挿入します。
- 2** MOディスクのアイコンが表示される事を確認します。
デスクトップ上にMOディスクのアイコンが表示されます。



確認

アイコンがない

【USB-iCNをUSBポートに接続しても認識しない】(61ページ)をご覧ください。

何も問題が無いようでしたら、USB-iCNとMOドライブをお使いいただけます。

次ページの【ステップ4】にお進みください。

ステップ4

基本操作について

ここでは、USB-iCNに接続したMOドライブを使うための方法を説明します。

USB-iCNをUSBポートに接続する

通常は、パソコンが起動していてもしていなくても、USB-iCNは接続できます。

- 1 MOドライブの電源を入れます。
- 2 USB-iCNをUSBポートに接続します。

USB-iCNをUSBポートから取り外す

- ・ USBポートからUSB-iCNを抜く前に必ずMOディスクを取り出してください。
MOディスクを取り出していない場合、システムが不安定になったり、MOディスクのデータが壊れてしまう場合があります。
- ・ MOディスク内のファイルを開いている場合
MOディスク内のファイルをアプリケーションなどで開いている場合は、必ず全て閉じてください。
- ・ USB-iCNは、必ずUSBポート側から先に抜いてください。

- 1 MOドライブよりMOディスクを取り出します。
次ページの【MOディスクを取り出す】をご覧ください。
- 2 USB-iCNをUSBポートから取り外します。
- 3 MOドライブの電源を切ります。

MOディスクを挿入する

1 MOディスクを挿入します。

MOディスクの表側をアクセスランプに向けてMOディスク挿入口へまっすぐに入れ、カチッと音がするまで押し込みます。

2 アクセスランプが点灯後、消えることを確認します。

MOディスクを取り出す

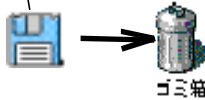
Macintoshでは、イジェクトボタンを押してもMOディスクは取り出せません。

1 MOドライブのアクセスランプが消えているのを確認します。

2 MOディスクのアイコンをごみ箱に捨てます。

⇒自動的にMOディスクが出てきます。

MOディスクの
アイコン



MOディスクを取り出せ
ない

【MOディスクを取り出せない】(60ページ)をご覧ください。

MOディスクを初期化する

Windows 98マシンとのデータを交換するための初期化について

ここでは、MacintoshのみでMOディスクを使用する場合の初期化について説明しています。Windows 98マシンとのデータ交換のための初期化（フォーマット）方法については【MacintoshとWindows 98で共通のMOディスクを使おう】（79ページ）をご覧ください。

MOディスクに一部読み書きできない不良セクタができた場合

そのMOディスクをそれ以上使わないでください。

ただし、SCSI MOドライブか、Windows 2000の「MOディスクフォーマッタ」にて不良セクタのあるMOディスクを物理フォーマットすることにより再び使うことができる場合があります。

フォーマッタソフトは使えません

B'sCrew等のフォーマッタソフトは、SCSIまたはATAPI（SCSIエミュレーション）の機器に対してのみ有効です。USB機器となる「USB-iCNと接続したMOドライブ」では使用できません。（ただし、フォーマッタソフトで初期化されたMOディスクは問題無くご使用いただけます）

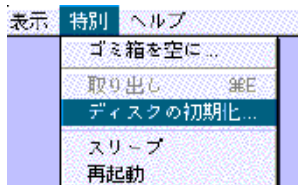
1 MOドライブにMOディスクを挿入します。

いきなり初期化の画面になることがあります。

その場合は手順2を飛ばして手順3にお進みください。

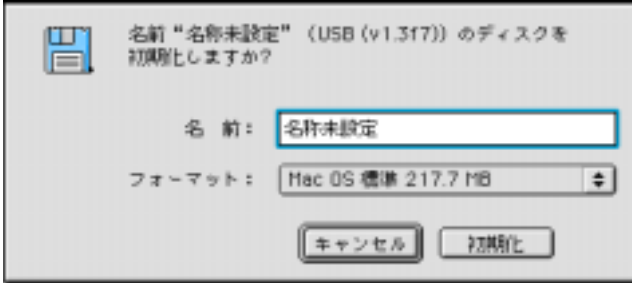
2 [ディスク(装置)の初期化] をクリックします。

Finderメニューの[特別] をクリックし、表示された[ディスク(装置)の初期化] をクリックします。



3 初期化を行います。

フォーマットには「Mac OS標準」を選ぶことをお勧めします。



DOS形式を選択して初期化することはお奨めいたしません

DOS形式でフォーマットしたい場合は、Windowsマシンで行ってください。MacOS上でDOS形式を選択し初期化した場合、DOS(FDISK)フォーマットになります。

FDISKフォーマットの場合は、DOS形式フォーマットのみ選択可能

FDISKフォーマットのMOディスクの場合、MacintoshおよびWindows 98のどちらで初期化（フォーマット）してもFDISKフォーマットとなります。

初期化などの際に

「名前」の他にドライバ名とバージョンなどが入ることがありますが、問題ありません。



USB-iCNと接続したMOドライブで初期化したMOディスクは

漢字TalkおよびMac OS上で有効な他のMOドライブでも使えます。

ただし、このMOディスクからOSを起動することはできません。

初期化できない

【MOディスクを初期化できない】(76ページ)をご覧ください。

MEMO

付録

困った時には

USB-iCNとMOドライブを使用中に、異常があったときをご覧ください。(58ページ)

MacintoshとWindows 98で 共通のMOディスクを使おう

MOディスクをMacintoshとWindows 98間でデータを移動するのに使うためのフォーマット方法です。(79ページ)

サポートソフトの削除

インストールされたサポートソフトの削除方法について説明しています。(81ページ)

用語解説

本書内の用語を説明します。(87ページ)

困った時には

共通のトラブル

使用中にデータエラーが発生する	59
フォーマットや書き込み作業中に処理が中断される	
MOディスクにファイルの書き込みができない	
MOディスクを読み書きしていると他のUSB機器が認識しない	
MOディスクを取り出せない	60
MOディスクを挿入しても反応がない	
USB-iCNをUSBポートに接続しても認識しない	61

Windows Me/98でのトラブル

正しくインストールされない	63
ファイルの読み書きができない	65
MOディスクにスキャンディスクを実行するとエラーが出る	
十分な空き容量があるのに書き込みができない	66
「MOフォーマット」が表示されない	
インストール中にエラー画面が表示される (Windows 98 SEのみ)	67

Windows 2000でのトラブル

正しくインストールされない	68
Administrator権限以外のユーザーでお使いの場合、MOディスクをフォーマットや取り出しをすることができない	72
「ドライブのロックに失敗しました」と表示される	
NTFS形式のMOディスクをリード/ライトできない	73
アクセスランプが点灯していないのに下の画面が表示される	

Mac OSでのトラブル

正しくインストールされない	74
「タイプエラー -110エラー」のウィンドウが表示される	76
640M/バイトのMOディスクを「検証」したらエラー報告された	
本製品に挿入したMOディスクからMac OSを起動できない	
MOディスクを初期化できない	
「USB装置“I-O DATA USB-iCN”・・・」と表示される	77
データの入ったMOディスクを入れても初期化ウィンドウが出る	78

共通のトラブル

使用中にデータエラーが発生する

原因 MOドライブのヘッドが汚れている

市販の専用ヘッドクリーナ [富士通製 光磁気ディスククリーニングカートリッジ (商品番号 0240470)] を使用して、MOドライブのヘッドのクリーニングを行ってください。

フォーマットや書き込み作業中に処理が中断される

原因 長時間の使用により高温になり、安全装置が働いたシステムを終了してパソコン本体の電源を切り、MOドライブが冷えるまでしばらくお待ちください。

MOディスクにファイルの書き込みができない

原因 MOディスクがライトプロテクトされている

MOディスクのライトプロテクトを解除してから、ファイルを書き込んでください。ライトプロテクトについては、MOディスクの説明をご覧ください。

MOディスクを読み書きしていると他のUSB機器が認識しない

原因 USB-iCNとMOドライブがバスを占有している

この場合すぐには、認識されません。USB-iCNとMOドライブの占有が終わるまでお待ちください。

M0ディスクを取り出せない

原因1 パソコン本体の電源が入っていない

パソコン本体の電源を入れた状態で、M0ディスクを取り出してください。

原因2 USB-iCNがUSBポートに接続されていない

USB-iCNをUSBポートに接続した状態で、M0ディスクを取り出してください。

原因3 機械的な故障や、その他の理由で取り出せない

パソコンの電源を切ってから、M0ドライブの電源を切ります。添付の強制イジェクト・ピンを強制イジェクト・ホールに約25mmほど差し込むとイジェクトします。

※ これは、緊急時の操作です。

むやみにご使用になると故障の原因となります。

この操作で取り出せない場合は、無理に引き出さず、弊社修理係にご依頼ください。

M0ディスクを挿入しても反応がない

原因1 他のUSB機器にバスを占有されている (弊社製USB-CCDでキャプチャしているなど)

この場合すぐには、認識されません。他のUSB機器の占有が終わった時点でM0ディスクを使用することができるようになります。

原因2 動作がおかしくなっている

明らかに他のUSB機器の占有ではない場合、USBポートに接続しているUSB-iCNを抜き挿ししてください。

USB-iCNをUSBポートに接続しても認識しない

原因1 「更新」されていない(Windowsのみ)

[マイコンピュータ] の [表示] → [最新の情報に更新] をクリックしてください。

原因2 MOディスクが挿入されていない(Mac OSのみ)

MOディスクを挿入してください。(53ページ参照)

原因3 USB-iCNとMOドライブの接続・電源が正常ではない

【接続する】(7ページ)にて、接続と電源をご確認ください。

原因4 接続するUSBポートによっては認識されない

接続するUSBポートを変えてください。特にUSBハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに変えてみてください。

原因5 他のUSB機器にバスを占有されている (弊社製USB-CCDでキャプチャしているなど)

この場合すぐには、認識されません。他のUSB機器の占有が終わるまでお待ちください。

原因6 ドライブが割り当てられていない(Windows 98のみ)

次ページの【ドライブ名の予約】をご覧ください。

原因7 パソコンのUSB関連が正常ではない

他のUSB機器を接続して認識されるか確認してください。パソコンのUSB関連を確認する他の方法に関してはパソコンメーカーにお問い合わせください。

原因8 インストールが正しく行われていない

各OSの【正しくインストールされない】をご覧ください。

Windows Me/98 63ページ

Windows 2000 68ページ

Mac OS 74ページ

ドライブ名の予約 (Windows 98のみ)

- 1 「システムのプロパティ」を開きます。**
[マイコンピュータ] アイコンを右クリックし、表示された [プロパティ] をクリックします。
- 2 [デバイスマネージャ] タブをクリックします。**
- 3 [接続別に表示] を選択します。**
- 4 「MOドライブのドライバ」をダブルクリックします。**
「MOドライブのドライバ」は、[I-O DATA USB-iCN Mass Storage Controller] の下にあります。
- 5 [設定] タブをクリックします。**
- 6 「予約ドライブ文字」を設定します。**
[開始ドライブ] と「終了ドライブ」に、使っていない同じドライブ名を入力します。
- 7 [OK] ボタンをクリックします。**
- 8 [OK] ボタンをクリックします。**
- 9 OSを再起動します。**

Windows Me/98でのトラブル

正しくインストールされない

原因1 正しくインストールしていない

正しくインストールされていません。

【サポートソフトの削除】(81ページ)をご覧ください。USB-iCNの情報を削除した後、もう一度【使えるようにしよう】(6ページ)の手順を行ってください。

原因2 正常に認識されていない

1 「システムのプロパティ」を開きます。

【マイコンピュータ】アイコンを右クリックし、表示された【プロパティ】をクリックします。

2 【デバイスマネージャ】タブをクリックします。

3 【種類別に表示】を選択します。

4 USBコントローラーの名前を確認します。

【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】の下にあるUSBコントローラーの名前を確認します。

通常、USBコントローラーは「～USB～Controller」という名前になっています。

USBコントローラーに
【!】が付いている

パソコンもしくはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧ください。正常になるように設定してください。

5 【接続別に表示】を選択します。

6 USBコントローラーの名前を探します。

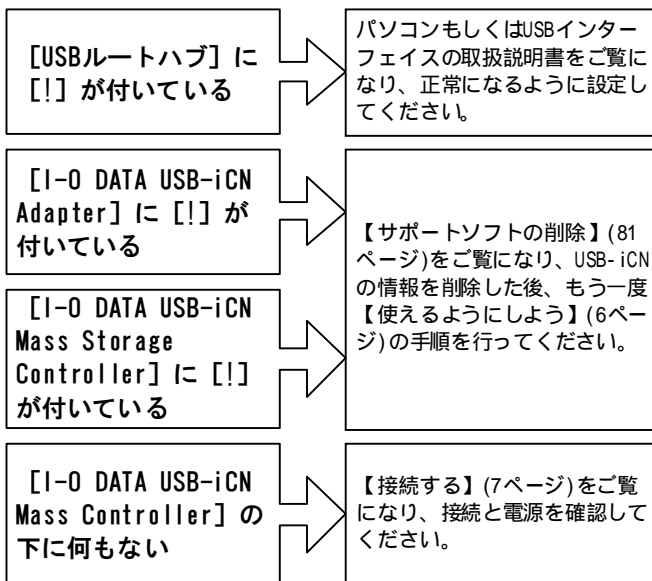
手順4で確認したUSBコントローラーを探します。

USBコントローラの名前を確認します。

通常、USBコントローラーは [PCIバス] の下にあります。
[PCIバス] は、 [Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) BIOS] または [プラグアンドプレイBIOS] の下に
あります。

7 USBコントローラーの下を確認します。

USBコントローラーの下にあるドライバを確認します。



以上の確認をすべて行っても改善されない場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。(88ページ参照)

ファイルの読み書きができない

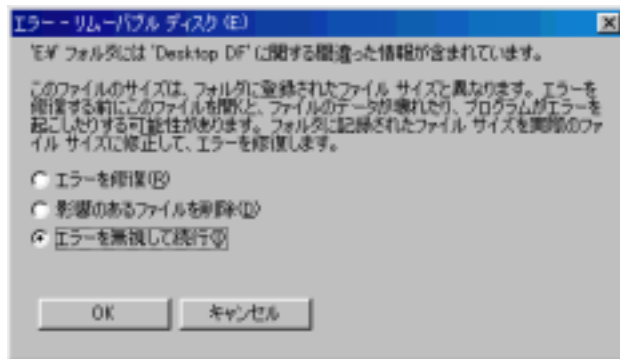
原因 MOディスクのフォーマット形式が異なっている

- 1) 【フォーマットについて】(16ページ)の手順でフォーマットしてお使いください。(データは全てなくなります)
- 2) Macintoshのフォーマット形式の場合は、「RINGOWIN LE」を使ってください。
※ ただし、Mac OSでUSB-iCNに接続したMOドライブを使ってフォーマットしたMOディスクは「RINGOWIN LE」では認識できません。

MOディスクにスキャンディスクを実行するとエラーが出る

原因 そのMOディスクを一度Macintoshで使っている

一度、Mac上にマウントしたDOSフォーマット(IBM, もしくはFDISK)のMOディスクをWindows 98上でスキャンディスクを実行した場合、次のようなエラーが表示される場合があります(ファイル「Desktop DF」は、MacOS上で管理に必要な情報が含まれたファイルです)。この場合は、「エラーを無視して続行」を選んでください。



困った時には

Windows Me/98でのトラブル

十分な空き容量があるのに書き込みができない

原因

**ルートフォルダに置くことの出来るファイル数を
超えている**

ルートフォルダ（MOディスクの一番上）に置くことの出来るファイル（フォルダ）の数には制限があります。制限を超えると空き容量があってもエラーが表示され、書き込む事が出来なくなることがあります。

その場合は、フォルダを作成し、その中にファイルを書き込んでください。フォルダが作成できない場合は、ファイルをいくつか削除した後、フォルダの作成を行ってください。

作成されたフォルダ内ではファイル数の制限はありません。

「MOフォーマット」が表示されない

原因

**MOドライブのインストールが正しく行われていない
か、設定が正しくない**

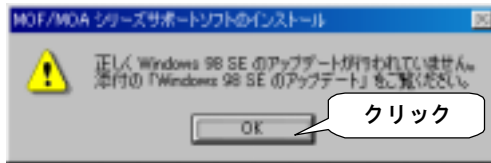
〔スタート〕 → 〔プログラム〕 → 〔MOFMOAシリーズサポートソフト〕があるかどうか、確認します。

無い場合は、【MOドライブのインストール】（9ページ）を行います。

ある場合は、さらにその先の【MOフォーマットアシストの設定】をクリックし、「MOフォーマットアシストを有効」にします。

すでに「MOフォーマットアシストを有効」になっていた場合は、【サポートソフトの削除】（81ページ）の作業を行い、その後、もう一度【使えるようにしよう】（6ページ）を行ってください。

インストール中にエラー画面が表示される (Windows 98 SEのみ)



原因 MOA-i/1394シリーズを使っていない

MOA-i/1394シリーズをすでにお使いの場合、上の画面が表示されることはありません。[OK] ボタンをクリックし、もう一度【使えるようにしよう】(6ページ)の作業を行ってください。その際、手順**12**で【いいえ】をクリックしてください。

Windows 2000でのトラブル

正しくインストールされない

原因1 正しくインストールしていない

下の手順にて、誤認識されているデバイスを削除してください。

1 「システムのプロパティ」を開きます。

[マイコンピュータ] アイコンを右クリックし、表示された [プロパティ] をクリックします。

2 [ハードウェア] タブをクリックします。

3 [デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。

4 [表示] → [デバイス(種類別)] を選択します。

5 USBコントローラーの名前を確認します。

[ユニバーサルシリアルバスコントローラ] の下にある USBコントローラの名前を確認します。

通常、USBコントローラーは「~USB~Controller」という名前になっています。

USBコントローラーに
[!] が付いている

パソコンもしくはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧ください。正常になるように設定してください。

6 [表示] → [デバイス(接続別)] を選択します。

7 USBコントローラーの名前を探します。

手順**5**で確認したUSBコントローラーを探します。

USBコントローラの名前を確認します。

通常、USBコントローラーは [PCIバス] の下にあります。 [PCIバス] は、 [ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) BIOS] または [標準PC] の下にあります。
--

8 USBコントローラーの下を確認します。

USBコントローラーの下にあるすべてのデバイスを書きとめます。

9 USB-iCNをUSBポートから取り外します。

10 誤認識されているデバイスを確認します。

手順**8**で書きとめたデバイスと、現在のデバイスを見比べて、消えているデバイスを確認します。
これが誤認識されているデバイスです。

11 USB-iCNをUSBポートに接続します。

12 誤認識されているデバイスを削除します。

誤認識されているデバイスを選択し、[削除] ボタンをクリックします。

13 USB-iCNをUSBポートから取り外します。

14 パソコンを再起動します。

15 インストールします。

【使えるようにしよう】(22ページ)をご覧ください。

原因2 正常に認識されていない

1 「システムのプロパティ」を開きます。

[マイコンピュータ] アイコンを右クリックし、表示された [プロパティ] をクリックします。

2 [ハードウェア] タブをクリックします。

3 [デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。

4 [表示] → [デバイス(種類別)] を選択します。

5 USBコントローラーの名前を確認します。

[ユニバーサルシリアルバスコントローラ] の下にある USBコントローラの名前を確認します。

通常、USBコントローラーは「~USB~Controller」という名前になっています。

6 [表示] → [デバイス(接続別)] を選択します。

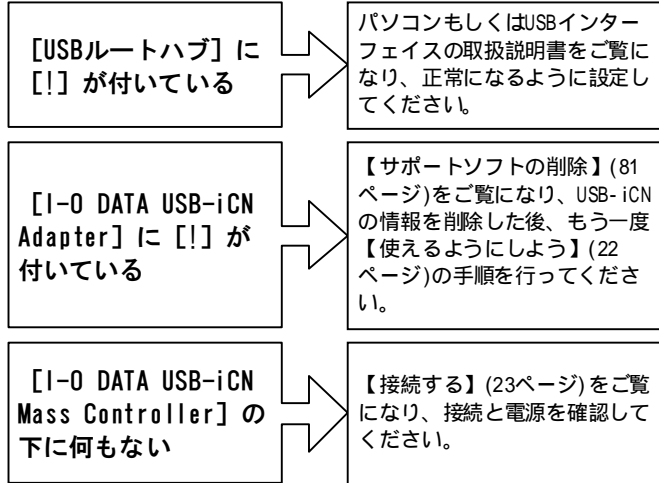
7 USBコントローラーの名前を探します。

手順5で確認したUSBコントローラーを探します。
USBコントローラの名前を確認します。

通常、USBコントローラーは [PCIバス] の下にあります。
[PCIバス] は、[ACPI(Advanced Configuration and Power Interface) BIOS] または [標準PC] の下にあります。

8 USBコントローラーの下を確認します。

USBコントローラーの下にあるドライバを確認します。



以上の確認をすべて行っても改善されない場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。(88ページ参照)

困った時には

Windows 2000でのトラブル

Administrator権限以外のユーザーでお使いの場合、MOディスクをフォーマットや取り出しをすることができない

原因 1

「フォーマット/イジェクト権限変更ツール」で権限を「全てのユーザー」にしていない

Windows 2000は、そのままではAdministrator権限以外のユーザーにてMOディスクのフォーマットや取り出しをすることはできません。

【「フォーマット/イジェクト権限変更ツール」について】(34ページ)をご覧ください、権限を「全てのユーザー」にしてください。

原因 2

USB-iCNとMOドライブを接続したまま起動していない

MOディスクをフォーマットしたり、取り出したい場合は、必ず電源の入ったMOドライブを接続したUSB-iCNを、USBポートに接続した後でWindows 2000を起動してください。

また、この方法でWindows 2000を起動しても一度MOドライブを接続したUSB-iCNをUSBポートから取り外し、再び接続した場合はMOディスクをフォーマットしたり取り出したりすることはできません。その際は、電源の入ったMOドライブを接続したUSB-iCNを接続したまま、Windows 2000を再起動してください。

「ドライブのロックに失敗しました」と表示される

原因

MOディスク内のファイルを開いている

「MOディスクフォーマッタ」の作業時に、他のアプリケーションでMOディスク内のファイルを開いていたり、「エクスプローラ」でMOディスク内を開いていると、このエラーが表示されます。MOディスク内を開いているすべてのアプリケーションを終了し、もう一度フォーマットしてください。

NTFS形式のMOディスクをリード/ライトできない

原因 MOディスクがライトプロテクト状態になっている

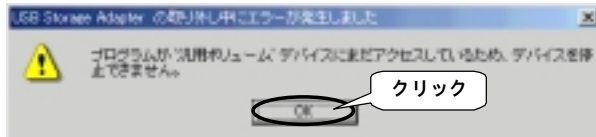
他のMOドライブなどで作ったNTFS形式のMOディスクをお使いになる場合は、ライトプロテクトノッチを書き込み許可にしてください。

アクセスランプが点灯していないのに下の画面が表示される

原因 Windows 2000用MOユーティリティソフトで物理フォーマットしたか、フォーマット後すぐにUSB-iCNを取り外した

USB-iCNを取り外すとき、MOドライブのアクセスランプが点灯していないのに、手順1の画面が表示された場合は、以下の手順で取り外せます。

1 [OK] ボタンをクリックします。



2 Windows 2000を再起動します。

3 USBポートからUSB-iCNを取り外します。

【基本操作について】(29ページ)をご覧ください。

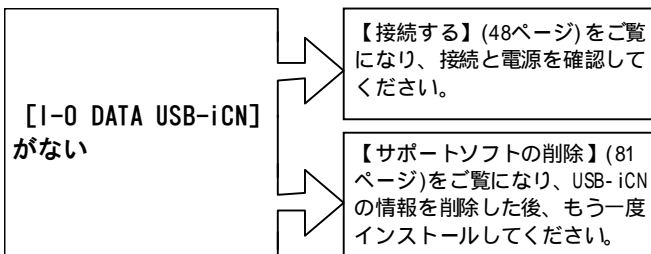
Mac OSでのトラブル

正しくインストールされない

原因 正常に認識されていない

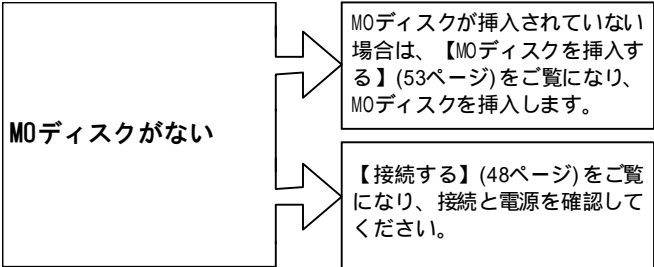
下はMac OS 8.6での手順です。他のMac OSでは手順や表示が多少異なる場合があります。

- 1 「Apple システム・プロフィール」を開きます。
[アップルメニュー] → [Apple システム・プロフィール] をクリックします。
- 2 [デバイスとボリューム] タブをクリックします。
- 3 [I-O DATA USB-iCN] を確認します。
[USB x] の中に [I-O DATA USB-iCN] があることを確認します。

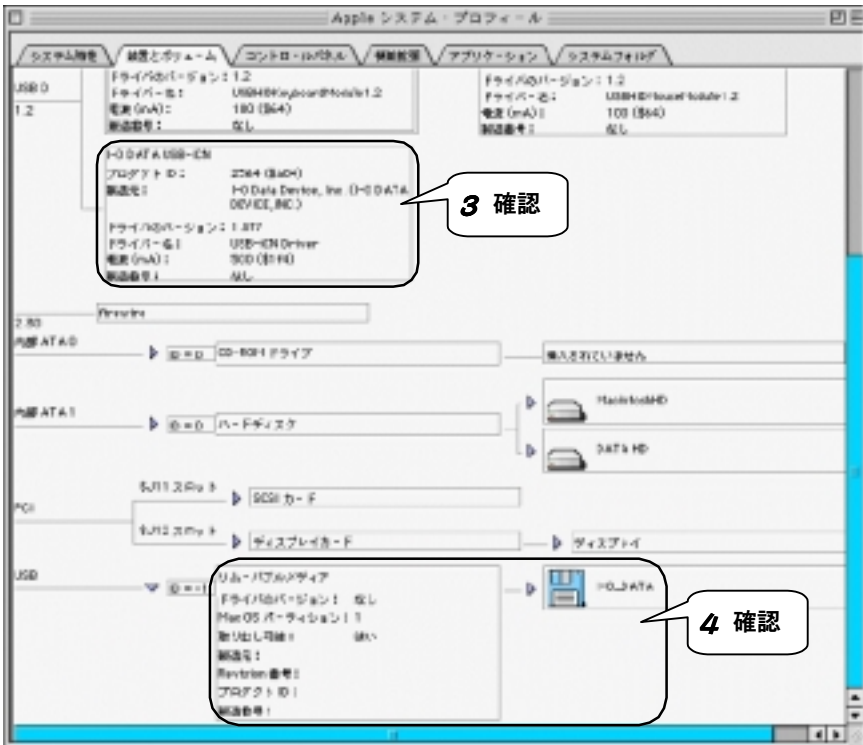


4 MOディスクを確認します。

[USB] の中にMOディスクがあることを確認します。



以上の確認をすべて行っても改善されない場合は、弊社サポートセンターにお問い合わせください。(88ページ参照)



「タイプエラー -110エラー」のウィンドウが表示される

原因 DOSフォーマットのMOディスクにアクセスした

MacintoshでDOSフォーマット（スーパーフロッピー形式もしくはFDISK形式）のMOディスクにアクセスしたときにタイプ-110エラーが出る場合があります。

このエラーはファイルのデータを破壊するものではありません。表示された場合は、再度ファイル操作をやり直してください。

640MバイトのMOディスクを「検証」したらエラー報告された

原因 Mac OSの仕様のため

640MB MOディスク上のボリュームに対してDisk First Aidを起動し、「検証」を実行した場合、エラーレポートが報告される場合がありますが、使用上は問題ありません。

本製品に挿入したMOディスクからMac OSを起動できない

原因 Mac OSではUSB機器からの起動はできない

MOディスクを初期化できない

原因 AppleTalkが「使用」状態で、ファイル共有が「開始」されている

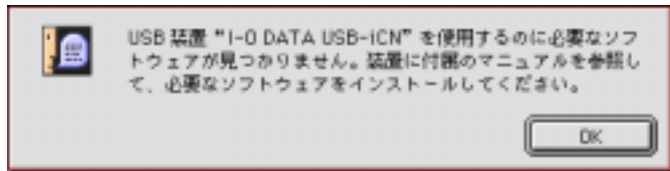
この場合は、一時的に[Appleメニュー]-[セレクト]を開き、AppleTalkを「不使用」にするか、[アップルメニュー]-[コントロールパネル]-[ファイル共有]コントロールパネルを開き、ファイル共有を「中止」にした上で初期化を行ってください。

「USB装置 “I-O DATA USB-iCN” ……」と表示される

原因 ドライバがインストールされていない

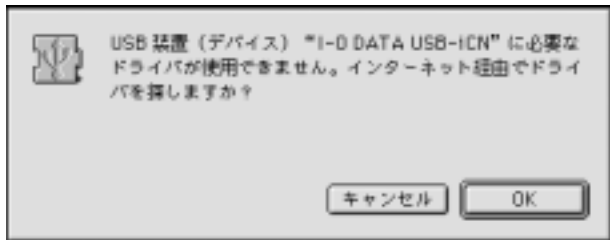
Mac OS 8.5.1/8.6の場合

以下のような画面が出たら、[OK] ボタンを押し、【USB-iCNのインストール】(47ページ)をご覧ください。ドライバのインストールを行ってください。



Mac OS 9以降の場合

以下のような画面が出たら、[キャンセル] ボタンを押し、【USB-iCNのインストール】(47ページ)をご覧ください。ドライバのインストールを行ってください。



困った時には
Mac OSでのトラブル

データの入ったM0ディスクを入れても初期化ウィンドウが出る

原因1 File Exchangeが「有効」になっていない

[Appleメニュー] → [コントロールパネル] → [機能拡張マネージャ] をクリックします。

「File Exchange」に「×」をつけて、再起動してください。



原因2 認識できないフォーマット形式である

M0ディスクの中のデータが必要な場合は、M0ディスクを取り出してください。

M0ディスクの中のデータが必要でない場合は、初期化してください。

MacintoshとWindows 98 で共通のMOディスクを使おう

ここでは、MacintoshとWindows 98マシンとでデータを交換するための方法について説明しています。

MOディスクのフォーマット

128～540MバイトのMOディスク

Windows 98マシンでフォーマットしたMOディスク（スーパーフロッピー形式）をお使いください。

640M/1300MバイトのMOディスク

Windows 98マシン上で「RINGOWIN LE」を使って、「Macintoshフォーマット」でフォーマットしたMOディスクをお使いください。

640M/1300MバイトのMOディスクをWindows 98でフォーマットするとMacintoshではご使用いただけません。

Macintoshで頻繁に使用するMOディスクは

容量にかかわらず「RINGOWIN LE」を使ってフォーマットすることをおすすめします。

ただし、「Mac & Windows 混在フォーマット(RINGOWIN フォーマット)」ではお使いいただけません。

MacintoshでDOS形式の初期化を行うことは

お勧めいたしません。Windowsにてフォーマットを行ってください。

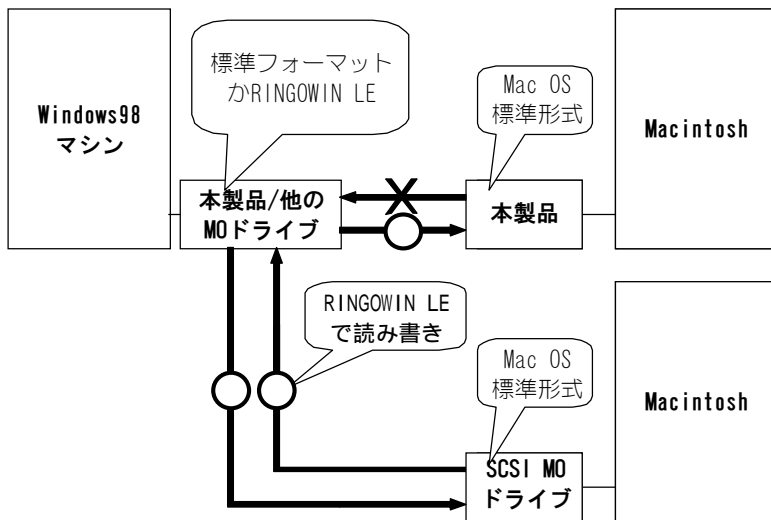
OSの起動について

USB-iCNに接続したMOドライブでフォーマットしたMOディスクからはOSを起動できません。

アプリケーション・データの互換性について

Macintosh/Windows 98間のアプリケーション・データの互換性については、データを生成したアプリケーションの製作会社にお問い合わせください。

【参考】読み書き可能なフォーマット形式、MOドライブ関連表



【参考】Mac OS上で初期化可能なフォーマット形式、関連表

		選択可能なフォーマット形式		
		Mac OS標準	Mac OS拡張	DOS
挿入したMO ディスクの フォーマット 形式	未フォーマット	○	○	△
	Mac OS標準	○	○	×
	Mac OS拡張	○	○	×
	スーパーフロッピー形式※	○	○	△
	FDISK形式※	×	×	△

※ File Exchangeが有効であること

記号の説明

「○」可、「△」可だが推奨しない、「×」不可

サポートソフトの削除

ここでは、インストールされたサポートソフトの削除方法について説明しています。USB-iCNとMOドライブを再びインストールする場合は、サポートソフトを削除（アンインストール）する必要があります。

- Windows Me/98の場合 本ページ
- Windows 2000の場合 84ページ
- Mac OSの場合 86ページ

Windows Me/98の場合

USB-iCNの情報を削除する

- 1** USB-iCNをUSBポートから取り外します。
（【補足 1】（19ページ）参照）
- 2** 「USB-iCNサポートソフト」を挿入します。
「USB-iCNサポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
CD-ROMドライブがない場合は、「USB-iCNサポートソフト」フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。
- 3** [Ddsetup] アイコンをダブルクリックします。
[マイコンピュータ] → [USB-iCN]（[3.5インチFD]）→ [WIN98_ME] → [DDSETUP] の順にダブルクリックします。

順にダブルクリック

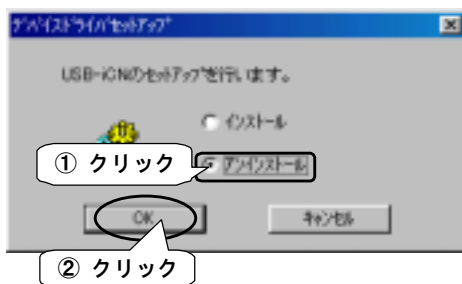
●CD-ROMの場合



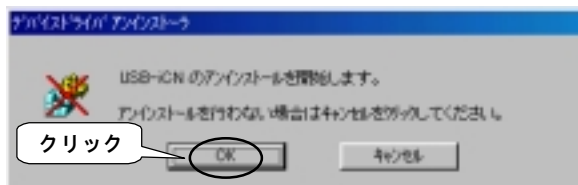
●フロッピーディスクドライブの場合



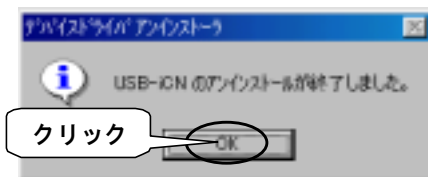
- 4 「アンインストール」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



- 5 [OK] ボタンをクリックします。

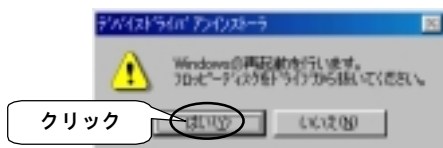


- 6 [OK] ボタンをクリックします。



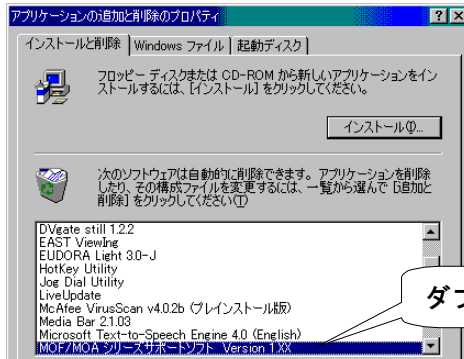
- 7 「USB-iCNサポートソフト」を抜きます。

- 8 [はい] ボタンをクリックします。

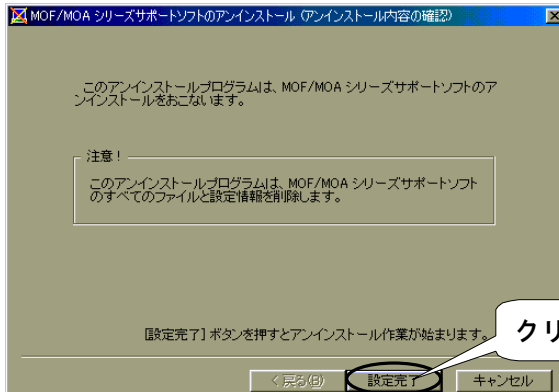


MOドライブの情報を削除する

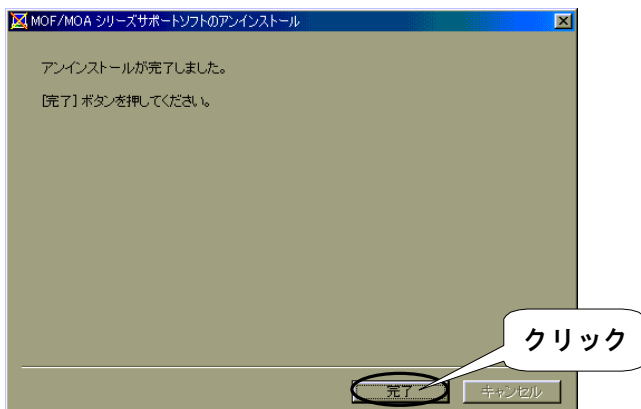
- 1 **【アプリケーションの追加と削除】を起動します。**
 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [アプリケーションの追加と削除] を起動します。
- 2 **「MOF/MOAシリーズサポートソフト」をダブルクリックします。**



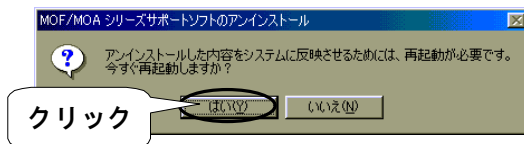
- 3 **【設定完了】ボタンをクリックします。**



4 [完了] ボタンをクリックします。



5 [はい] ボタンをクリックします。



Windows 2000の場合

USB-iCNの情報を削除する

- 1 USB-iCNが接続されている状態でパソコンを起動します。
- 2 [デバイスマネージャ] を起動します。
 - ① [マイコンピュータ] アイコンを右クリックし、表示された [プロパティ] をクリックします。
 - ② [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。
- 3 [I-O DATA USB-iCN Adapter] をクリックします。

4 右クリックし、表示された [削除] をクリックします。

5 USB-iCNを取り外して、パソコンを再起動します。

次のパソコン起動時より、USB-iCNが使えなくなります。

MOドライブの情報を削除する

1 パソコンの電源を切り、USB-iCNを取り外します。

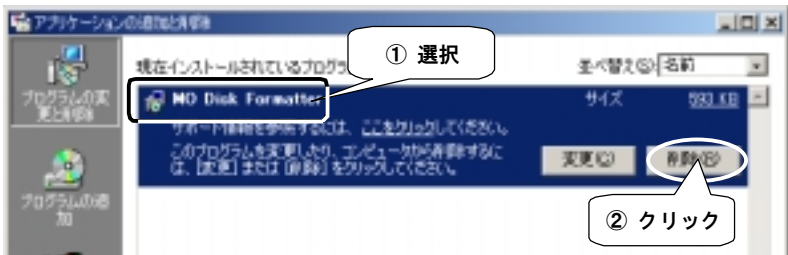
2 Administrator権限を持つユーザーでログインします。

3 [アプリケーションの追加と削除] を起動します。

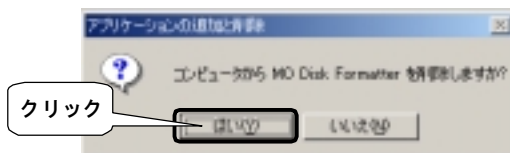
[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] の順にクリックします。表示された「コントロールパネル」内の [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。

4 [MO Disk Formatter] を指定します。

[MO Disk Formatter] を選択し、[削除] ボタンをクリックします。

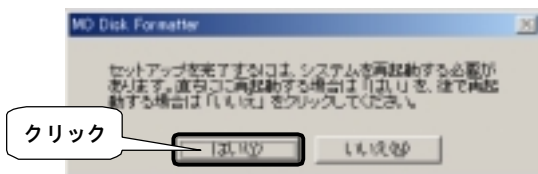


5 [はい] ボタンをクリックします。



6 [はい] ボタンをクリックします。

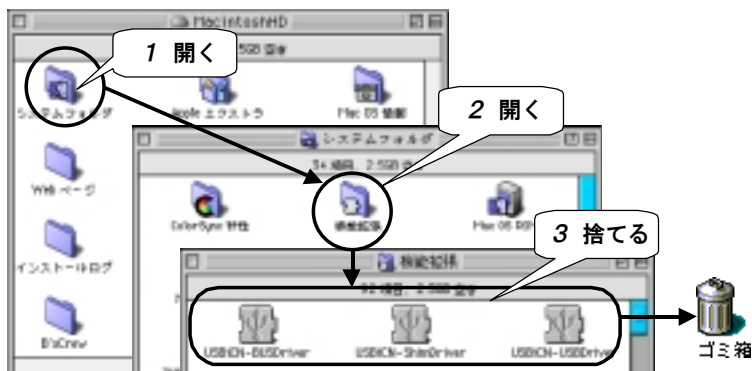
⇒再起動されます。



Mac OSの場合

USB-iCNの情報を削除する

- 1** USB-iCNをUSBポートから取り外します。
(【USB-iCNをUSBポートから取り外す】(52ページ)参照)
- 2** [システムフォルダ] アイコンをダブルクリックします。
- 3** [機能拡張] アイコンをダブルクリックします。
- 4** [USBiCN] のつくドライバを3つ削除します。
[USBiCN-BUSDriver] , [USBiCN-ShimDriver] , [USBiCN-USBDriver]
の3つをゴミ箱に捨てます。



5 パソコンを再起動し、「ゴミ箱を空に」します。

これで「USB-iCN」の削除は完了です。

用語解説

遅延書き込み

通常、データのコピーなどはユーザーの操作に従って実行される。

しかし遅延書き込みの設定を行うと、OSのパフォーマンスを向上するために、処理をOSが管理し、OSの都合の良いタイミングで実行する。

ただしこれを行うと、画面上では処理が終了しているのに、実際には処理がまだ終わっていないということが起こるため、注意が必要である。

サポートセンターへのお問い合わせ

弊社サポートセンターへのお問い合わせはユーザー登録された方に限ります。
以下に記入して、お問い合わせのときにお知らせください。
連絡方法については次ページをご覧ください。

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名と、サポートソフトウェアディスクのシリアルNo.
(本書の巻末に貼ったVerシールに印刷されています。)
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

《連絡方法》

■オンライン

インターネット <http://www.iodata.co.jp/support/>
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用してE-mailをお送りください。

@nifty アイ・オー・データ機器(SIODATA)サポート会議室

■郵便

住所 〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「USB-iCN(MO)」係 宛

■電話・FAX

電話番号

●Windowsノート	本社	076-260-3661	東京	03-3254-1085
ノート以外	本社	076-260-3367	東京	03-3254-0340
●Macintosh	本社	076-260-3688	東京	03-3254-1095
電話受け付け時間		9:30～19:00	月～金曜日(祝祭日を除く)	
FAX番号	本社	076-260-3360	東京	03-3254-9055

弊社製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、当サービスはユーザー登録された方のみが対象です。

■オンライン

インターネット <http://www.iodata.co.jp/> → 「株主・ライブラリ」
@nifty アイ・オー・データ機器(SIODATA)のライブラリ5 (LIB 5)

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。(送料及び手数料はお客様負担)

住所 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-iCN」 サービス窓口 宛

電話番号 076-260-3663

受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

- オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
- 添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。
- このサービスへのご質問は、弊社サポートセンターやサービス窓口ではお受けできません。

保証について

◎保証期間

- ・保証期間は、お買い上げの日より1年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内いたします。修理するか否かを送られてきた往復ハガキにご記入の上、ご返送ください。
また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。
- ・弊社が販売中止を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

◎保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

- ・USB-iCNとMOドライブの使用によって生じた、データの消失および破損。
- ・USB-iCNとMOドライブの使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
- ・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼頂くか、または下記修理品送付先までお送りくださいます様、お願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
 - ◇保証書がない場合
 - ◇保証書の所定事項が未記入の場合
 - ◇電源ONで挿入、抜去、逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
 - ◇落雷などの事故による破損の場合
 - ◇USB-iCNやMOドライブを改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
住所 株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-iCN(MO)」 修理係 宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、**宅配便**または**書留郵便小包**でのご送付をお願いいたします。

- サービス窓口

電話番号 金沢 076-260-3663
受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。